

第七十四回
帝國議會
貴族院

宗教團體法案特別委員會議事速記錄第十七號

昭和十四年二月二十日(月曜日)午前十時
十二分開會○委員長(伯爵柳原義光君) ソレデハ是ヨ
リ前回ニ引續イテ會議ヲ開キマス○政府委員(江口順一君) 前回田所サンカ
ラ寺院境内地ニ付キマシテハ、寺院側ノ方
デモ之ヲ土地處分ト思ッテ居ル次第、明治
初年ノ土地問題ハ行キ過ギテヤツク爲ニ、國
有ニナツテシマックト云フヤウナ關係カラ、
此ノ際何モカモ全部還付シテ宜イデヤナイ
カト云フヤウナ考モアリ得ル、ソレデ外ノ
宗派ト違ツテ、寺院佛堂ダケノ境内地ト云
ナリ、御尋ガアッタヤウニ存ジテ居リマス、
其ノ點ニ關シマシテ政府ノ從來考ヘテ居リ
マス所ヲ申上ゲテ、御審議ノ御参考ニ供シ
タイト思ヒマス、成ル程田所サンノ仰シヤ
ル通リニ、寺院側ノ方ニ於キマシテハ、此
ノ寺院ノ境内地ハ元々寺院ノ所有地デアッタ
マス、併シナガラ此ノ寺院ノ境内地ト云フ
コトニ付キマシテハ、徳川時代或ハ明治時
代ノ沿革等ヲ調べテ見マスルト、徳川時代
ニ於キマシテハ、寺院ト云フモノガ、何ト言ヒマスカ、一種ノ行政權ヲ行使シテ居ツタ
ヤウナ關係モアリマシテ、寺領ト云フヤウナ
稅、公課ヲ寺院自カラ收納シテ居ツタト云フ
ヤウナ狀況デアッタヤウニ存ジマス、處方明治
維新ニナリマシテ、此ノ寺院ノ寺領ト云フモ
ノハ公領ノ地デアル、丁度幕府時代ノ殿様ノ
領地ト同ジヤウニ、公領ノ地デアルカラト云
フノデ、總テ上地ヲスルト云フコトニナツタノ
デアリマス、其ノ後寺領ハ上地サセマセヌガ、
境内地ダケハ上地シテイデ宜シト云フコト
ニナリマシテ、其ノ境内地ト境内地デナイン
ノトノ區劃ガ判然ト致シマセヌカラ、其ノ區
割ヲ定メル爲ニ色々ノ太政官ノ達ナリ、布告
ガ出テ居リマス、其ノ後地租改正ノ時ニ於キ
シテ、官民有ノ區分ト云フモノヲヤツタノデ
アリマス、其ノ後此ノ境内地ノ方ハ上地處分
カラハ除カレテ居リマス、境内地ノ上地處
分ヲシタ譯デハアリマセヌガ、地租改正ニ
ソレデ地租改正ニ際シマシテ、官民有ノ區
割ナラ宣有地ニ編入サレタト云フノガ、現
在ノ國有境内地ノ主ナルモノデアリマス、
ル時ニ官有地ニ編入サレタト云フノガ、現
在ノ國有境内地ノ主ナルモノデアリマス、
ソレデ地租改正ニ際シマシテ、官民有ノ區
割ナラ宣有地ニ編入サレマシタガ、其ノ編
入處分ハ或ハ不當デアッタカモ知レマセヌ、
或ハ實際民有地デアルニ拘ラズ、官有ニシ
タノデアルカモ知レマセヌト云フノガアリ
モノハ寺院境内地ト云ハズ、其ノ外一般
ノ人ノ持ツテ居ル土地ト云ハズ、全部私有地ニ致シマシテ、其ノ民有地ノ證據ノナイモ
ノハ官有地ニ編入スルト云フヤウナコトヲ
ヤツタノデアリマスガ、是ハ土地整理ノ原則
上已ムヲ得ナイ處置デアラウト思ヒマス、
サウ致シマシテ、寺院境内地ニ付キマシテ
モ、民有ノ證據ノナイモノ、例ヘバ是ハ人
民カラ寄附ヲ受ケタモノデアル、其ノ寺院
ニ於テ開墾ヲシテサウシテ斯ウ云フ立派ナ
土地ニシタト云フヤウナ證據ガアル、斯ウ
云フヤウナモノハ其ノ當時寺ノ所有ニナツタ
ノデアリマス、處ガオ寺ニ於テ其ノ所有ノ
證據ノ出來ナカッタモノハ官有地ニナツタ
ト云フヤウナコトデアリマシテ、上地處分
ガ行過ギタト云フヤウナコトデハアリマセ
ヌガ、地租改正ニ關聯シテ官民有ヲ區分ス
ル時ニ官有地ニ編入サレタト云フノガ、現
在ノ國有境内地ノ主ナルモノデアリマス、
ソレデ地租改正ニ際シマシテ、官民有ノ區
割ナラ宣有地ニ編入サレマシタガ、其ノ編
入ナツタノモアルシ、勝訴ニナツタノモアルト
云フヤウナコトデアリマス、ソレハ明治三
十年代ノコトデゴザイマシテ、モウ今トナ
リマシテヘ、下戻ノ申請ヲスルコトモアリマ
セヌシ、行政裁判所ニ訴ヘル方法モナイノデ
アリマスガ、今迄ノ經緯ニ依ツテ、官有地ニ
ナツテ居ルモノハ完全ニ官有地ニナツテ居ル
ノデアリマス、今更其ノ當時ノ處分ガ間違テ
ナツテ居ルモノハ完全ニ官有地ニナツテ居ル
ノデアリマス、今更其ノ當時ノ處分ガ間違テ
居ツタカラ、之ヲ當然還付スルモノデアルト云
フヤウナコトハ政府トシテハ考ヘテ居ナイノ
デアリマス、外ノ官有地ト同ジヤウニ、其

ノ寺院官有地モ立派ナ官有地デアルト云フ
風ニ考ヘテ居リマス、ソレデアリマスカラ、
之ヲ讓渡スルト云フコトハチットモ政府自
カラ進ンデ考ヘテ居ルノデハアリマセヌ、
度々寺院側ノ陳情ナリ、或ハ議會ニ對スル
請願ガアリマス、サウ云フヤウナコトモ考
ヘ、ソレカラ宗教教化ノ作用ヲ助長スル、
宗教體園ヲ保護スル、宗教界ノ健全ナル發
達ヲ圖ルト云フヤウナ立場カラ致シマシテ、
境内地ヲ讓與シヨウト云フコトニ考ヘテ居
ルヤウナ次第デアリマス、併シナガラ其ノ
部分ニ限ラシテ居ルノデアリマス、寺院ニ
讓與シマスル範圍ハ、飽ク迄モ境内地トシ
テ必要ナ部分、宗教教化ヲ行フニ必要ナル
居ルヤウナ所、商店トカ住宅トカ、或ハ料
理屋ト云フモノニ貸シテ居ル所迄モ讓與ス
ルト云フコトハ不適當デヤナイカト云フ風
ニ考ヘテ居ルノデアリマス、ソレデ議論ヲ
致シマスレバ、是ハモウ完全ナ國有地デア
ルカラ、今無償デ貸シテアルケレドモ、讓
與スル筋ハナイヂヤナイカ、殊ニ斯ウ云フ
時局ニ際シマシテ、國費多端ノ際デアルカ
ラ、無償貸付モ止メテ、相當ノ料金ヲ取ツタ
少シ安値段デ賣ッタラ宜イヂヤナイカト云

方議論サヘ起ルト思フノデアリマス、又片
モアルカラ、全部ヤッタラ宜イデヤナイカ、斯ウ云フ
全部讓與シタラ宜イデヤナイカ、斯ウ云フ
ヤウナ議論モアリマスガ、其ノ中間ヲ採リ
マジテ、其ノ從來ノ沿革及宗教教化ヲ助長
スル、此ノ二ツノ目的カラ致シマシテ、境
内地トシテ必要ト思ヘルモノハ讓與スル、
必要デナイト思ハレル部分、ソレハ賣拂フ
ベキデアリマスガ、其ノ賣拂價格モ時價ノ
半額ト致シマシテ、而モ代金ノ年賦延納ニ
スルト云フ非常ナ特例ヲ設ケテ居リマス、
一般ノ國有地ノ賣拂ハ時價デ賣リマシテ、
即納ト云フノガ原則ニナツテ居リマスガ、此
ノ寺院境内地ニ付テハ特ニ寛大ニシヨウト
云フノガ此ノ法律案ノ趣旨デアルノデアリ
マス、簡単ニ御答へ申上ゲマス

數回ト云フカ、十數回ト云フカ、出マシテ、是ガ貴族院デハ始終握リ潰サレテ居ル、政府ハ寧ロ反対シテ居ッタ、ト云フノハ、只今御ナ意味デ管理ヲサシテ居ッタトカ、或ハ幾ラカ法的ノ意味デハ地租租稅ノヤウナモノヲ賦課シテ居ッタト云フヤウナコトモアルノデアリマセウ、サウ云フヤウナ寺邊リニツノ行政權ナドヲ持タシテ居ッタ、所謂公領ト云フ御話ガアッタガ、官有地ノ唯保管ヲ負ハセテアッタ、法律論カラ云ヘバ、サウ云フヤウナ譯デアリマセウ、所有權ト云フモノハ認メテ居ラ、ナカッタノダ、ソレデ農商務省ハ其ノ當時ノ政府ノ意見ト云フモノニハ反対ヲシテ居ッタ、長イ間衆議院ハ其ノ案ニハ反対反對デ、其ノ反対ノ意味ヲコッチヘ、貴族院ヘ移スモノデアリマスカラ、貴族院デハ又ソレヲ握リ潰サナケレバナラヌト云フヤウナコトデアッタノデセウ、サウ云フコトデ長イ間デスナ、二十年モ三十年モ續イテ居ッタノデアリマス、ソレガマダ能ク研究シマセヌカラ、ハッキリ……間違フカモ知レマセヌガ、宗教團體法ガ、宗教法ト云フモノガ昭和二年カニ出テ來タ時分ニ、宗教法ノ宗教ノ保護ト、斯ウ云フコトノ精神ガ加ッテ來

テ、寺院ノ法人デアルトカ、寺院デ財産管
理ノ規定デアルトカ、斯ウ云フコトガ確カ
ニナッテ來ル、斯ウ云フ一面デハ勢ガ出來テ
來タ、其ノ勢ト相俟チマシテ、政府モ段々
方針ヲ變ヘテ、只今政府委員ノ御話ノヤウ
ニ、明治三十二年以來官有地ニナッテ、何
モ取リ合フ必要ガナイモノデアツタ、然ルニ
其ノ以來宗教ノ保護ヲスルト云フコトハ寺
院ガ困ヅテ來ル、數多ノ寺院ガ財政上困ル、
斯ウ云フコトモアルカラシテ、一面デハ前
ニ取上げタ土地モ多少ハヤツテヤラウカ、
斯ウ云フヤウナ考カラ相成ツタノデアリマ
セウ、昭和四年頃ニ宗教團體法ガ出タリ、
宗教法ガ出タリシマシテ、同時ニ今回ノヤ
ウナ……餘り今回ノモ變ヅテ居ラスト云フ
話デアリマスガ、斯ウ云フモノガ出來テ來
タ、斯ウナッテ來テ移リ變ヅテ居ルノガ今度
ノ法律案ノ其ノ頃カラノ變更サレタ政府ノ
方針ニ基イタ趣旨ダラウト思フノデアリマ
ス、ソコデ今政府委員ノ御説明ノ通り、此
ノ案ハソレ等ヲ折衷シテ、寺院ニハ保護ヲ
與ヘテヤリ、正シイ宣有地ノ處分トシテ、
全ク行キ過ギタコトカ云フコトナシニ今度ヤツ
テヤルンダ、寺院保護ノ爲ニヤツテヤルン
ダ、斯ウ云フコトガマア御説明ノ本旨デモアツ

ノヤリ方デヤツチヤル、即チ大部分ハ是ハマ
アヤルケレドモ、幾分カハ保留シテ置イテ、
サウシテ半額デ譲與、シテヤル途ヲ開ク、斯
是ハ大喜ビデアリマセウ、モウ取り上ガラ
レナイ、數十年間放ツテ置カレルモノヲ貰フ
ノデアリマスカラ、幾分デモ貰ヘレバ大喜
ビ、況ヤ大部分貰フ、一割トカ、一割ニモ
足ラヌ位ノモノヲ保留サレル、ソレモ半額
デ譲リ受ケルト云フ、權利ヲ得ルノデアリマ
スカラ、大變ナ喜ビデ、此ノ以上ドウモ胴
慾ヲ起ス寺モナイカモ存ジマセヌガ、積年ノ
問題デアリマスカラ、適正ナ、公正ナコトデナ
ケレバ、此處デ初メテ是ハ此ノ委員會デ此
ノ事ガ決ル基ニナルグラウト思フノデアリ
マスカラ、ソレデ私ハ此ノ間拜見シテ見ル
ト云フト、此ノ勅令ニ御規定ニナルコトモ、
割ツテ見ルト、ナカヽ廣イデスネ、又廣ク御
取リニナラナクテハ處理ガ出來ヌノデアリ
マセウ、現ニ其ノ寺ノ風致ヲ維持スル爲ニ
必要ナル土地、何千坪デモ何萬坪デモ、例
ヘバドウナツテ居ルカ實際ハ知リマセヌガ、
比叡山ノヤウナ所ハアチラコチラニ殿堂ガ
アル、所謂山全體ガ其ノ寺ノ風致ヲ維持ス
ル爲ニ必要ナル土地トモ言ヘル、何百萬町

ラヌ、或ハ又當該寺院等ニ於テ現ニ公共事業ノ爲ニ使用スル土地、斯ウナツテ見ルト、遠隔ノ土地デモ……境内地ドコロデナイ、境内地ヨリ飛び離レタ所ニ幸ニソレガ官有地ニナツテ、今日迄貸地ニナツテ居ルト云フモノガ澤山アリマセウ、京都ノ如キ神社佛閣ノ土地デアリマスカラ、ソンナ所ハ皆ヤツテシマフ、斯ウ云フ規定ニナルト云フト、是ハモウ殆ド全部はハ入ツテ來得ルモノデアル、然ルニ今一二ノ例ヲ御引キニナツテ、貸地ノヤウナモノハ此ノ限リデナイ、況ヤ料理屋ダトカ、ソンナモノニ貸シテ居ル所ハ第一ニ取上ゲテシマフノダ、ソレハヤラヌノダ、斯ウ御話ニナツテ居ルガ、ソレガウマク行キ得ルダラウカドウカ、ソレガ公正ヲ期シ得ルノダラウカドウカト云フ考カラヘイツソノコトアノコトハ皆ヤツテシマフ、斯ウ云フ意味ナラドウデス、皆ヤツテシマフノダト云フコトハ別ニ亂暴デモナイノデス、ソレハ公領ト看做ス、或ハ是ハ私有權デナイト云フコトモ、是ハ今日ニ於テ殆ドサウ云フコトノ論議ノ餘地ガナイグラウト思フノデアリマス、政府ハ當時公領デ私有權へ認メテ居ラヌト言ツテ、長イ間説明致シテ反対致シテ居ツタノデアリマスガ、結局斯ウ云フモノヲヤル、宗教法ガ出來テ、管理ガ出來タカラ

ヤルト云フコトハ、蓋シ其ノ本ガ行過ギテ
居ツタト云フコトハ、色々ニ言ヘマセウケレ
ドモ、兎ニ角上地ヲセシメタ、ソレハ公領
モノノデアルト云フナラバ、問題ハ起リハ
シナイ、丁度大名ノ領地ヲ取上ゲタト同ジ
ヤウナコトデ宜カラウト思フ、寺院ト云フ
モノガ、ソレ程迄ノ公領ガ……殊ニ行政法
ガ發達シテ居ラヌ昔デアリマスカラ、既ニ
數百年ノ間ト云フモノハ、矢張リボンヤリ
寧ロ其ノ寺院ノ所有權、所有地デアッテ、ソ
レハ自然ニ信徒、檀徒ノ間ニ、其ノ地區ニ、
行政デアリマセヌデ、何カ法權ノヤウナモ
ノヲ、多少寺院ガ振舞ツテ來テ居ル、租稅デ
モアリマスマイケレドモ、費用ノ賦課ヲシ
テ居ツタ、斯ウ云フヤウナコトヲヤツテ居ツタ
カモ知レマセヌ、ソレハ其ノ方デ、又私
有物デアッテモ、其ノ關係ニ於テ寺院ト檀徒
ノ關係デ色々寺ノ維持費ヲ負擔サス、斯ウ
云フコトモアッタカモ知レマセヌ、ガ今日ソ
レヲ公領デアッタト云フコトハ言ヘマスマ
イト思ヒマス、況ヤ行政裁判所デ明治三十
二年ノ下戻法ニ依リマシテ、證據ノアルモ
ノハ、私有權ヲ認メテ、所有地ダツタト云フ
コトデ、下戻シタ、而シテ大半ノモノハ證
據ガナカツタカラデアリマセウ、是ハ却下サ

レテ居ル、却下ト云フコトデアリマシタガ、民有地ヲ
ソレハ私ノ推察デハアリマスガ、民有地ヲ
寄附サシタ、民有地ヲ貰ッタト云フヤウナ
モノニ付テハ、維新後ハ證據ガアリマス、
ガ元々數百年間ニ亘ツテ色々ナモノガ混ジ
テ來タノデアル、大名カラ貰ッタモノモアリ
マセウガ、朱印地ノヤウナモノモアレバ、
黒印地ノヤウナモノモアル、或ハ所有權モ
何モナ伊野原ヲ自ラ開拓シテ、サウシテ寺
ノ所有ノ如クニ變ジタモノモアリマセウ、
デアルカラ、其ノ證據ヲ出シテ證據ノアル
モノダケラヤッタト云フ書類ガ、行政裁判所
ノ判決デ出テ居ル、即チ政府ノ行政處分ハ
ソコ迄ハ行ツテ居ルト云フコトダケデ、其ノ
他ノモノハ全ク今日迄、未決定ノ儘ア居
タ、未決定ノ儘ノモノ、或ハ決定シテ取上
ゲタ儘デアッタ、ソレヲ今度斯ウ云フモノヲ
方ヲドウシタラ宜カラウカト云フコトヲ我々
モ伺ッタ上ニ考へナケレバナラヌト思フ
ノデアリマスガ、寺ハ貰フ方デアリマスカ
ラ、今日少シモ貰ヘレバ喜ブグラウト思
ヒマス、ケレドモ今ノ御説明ノ宗教ノ發達
助長ノ趣意デアルトナルト、ソレヲ少シ擴
ゲテ解釋スルト、寺院ダケデハイカヌ、教
會ヘモヤラナケレバナラヌ、今日教會ノ勢

ガアリマセズ、據所モナイモノデアリマス
カラ、言ウテ參リマセヌケレドモ、之ヲ其
ノ趣意デヤルト云フコトニナレバ、現ニ耶
蘇教會ダトカ、此ノ間ノ御説明ノ「ニコラ
イ」ノ敷地ダトカ、直グニ之ヲ保護シテヤラ
ナケレバナラヌト云フ問題ガ起ツテ來ルダ
ラウト思ヒマス、ソレモ無論アリマセウガ、
此ノ寺院ノ無償地處分ト云フモノハサウデ
ハナイ、明治三年ニ上地セシメタ、其ノ上
地ニ對シテ衆議院ガ何十年希望シテモ、政
府ハ反對シテ居ツタモノヲ、宗教團體法ガ今
度出來マシタ、是ハ確定的ニ出來マスガ、
斯ウ云フ沿革的ノモノデ因縁附ノモノデア
ル、其ノ因縁ハ所有權ニ胚胎シテ居ル、斯
ウ云フモノデハナイダラウカ、斯ウ思ハレル
ノデアリマスガ、ソコデ斯ウ云フ折衷處分
ト、政府ヘ寺ガ三年内ニ申請シタル時ハト
ヲナサルヤウニスレバ、ドウシナクチヤナ
ラヌカ、此ノ法律ノ一條デ見マスト云フ
ノデアリマセウカ、此ノ勅令ガ出来マシテ、
斯ウ云フモノノ中ニズット入レマシテ、廣ク
ヤツテ見レバ、全部申請シテ參ルト思ヒマス、
殆ド全部、官有地ノ無償貸付ノ部分ニ皆人
ノ爲ニ使用シテ居ルト云フヤウナコトデヤツ

テ來ル、ソレヲ區別シテ、審査委員會ガ出来マスガ、處分審査會デドウ云フヤウニソハレマシタガ、政府ヘ一ツ中央ニ置イテモ、地方ノ總テノコトガ分ルモノデヤナナイガト云フ御話ガアツノデアリマス、ソコ等ノ邊ガ餘程簡明ニ、公正ニ行クモノデアラウカト云フヤウナコト迄モ、チヨット是ハ法律ト勅令トダケヲ拜見スルト、心配ニナルノデアリマスガ、私ハ何モ自分ノ意見デハゴザイマセヌガ、官有地トナッテ無償貸付ニナッテ居ル部分ハ、此ノ際惜シクテモヤッテシマフト云フコトニナレバ、何ノ煩ヒナシニ濟ミハシナキ方、ソレハ基ク所ガ私有地デアツタ、所有地デアツト云フ、從來何十年間……政府ガ昭和四年頃迄ハ議院ニ説明セラレテ居ル、反對ヲセラレテ居ル趣意ヲ放擲シテシマッテ、モウ私有地、私有權ト云フ緣故ヲ深ク強ク認メテヤルト云フコトニナレバ、一向面倒モ何モナインデヤナイカト、斯様ニ大難把ニ考ヘラレルノデアリマスガ、今度ノヤウナ處分デ、ソレヨリモ良イノダ、多少面倒デモソレヨリハ適正ダト、斯ウ言ヘマセウカ、尙其ノ邊ノ所ヲ一ツ御立案ノ趣旨ヲ承ツテ置キタイト思ヒマス

モ色々御意見ト云ヒマスカ、御議論ガアツタ
ノデアリマス、政府ノ考ヘテ居ル所ト致シ
マシテハ、先程モ申上ゲマシタ通り、明治
初年ノ上地處分トカ其ノ他ニ於テ不當デ
アツカラ、之ヲ返スト云フコトデハナイノ
デアリマシテ、サウ云フ沿革モ相當加味シ
テ居リマスガ、根本ハ宗教教化ノ助長發達
宗教團體ヲ保護スルト云フコトガ根本ニナシ
テ居ルト考ヘマス、唯從來讓與シマセヌカッ
タノハ、宗教團體法ト云フヤウナ法律モア
リマセズ、寺院等ノ財産管理ノ方法モ完備
シテ居リマセヌカラ、若シ讓與シテモ、其
ノ寺院ノ方デ其ノ財産ヲ散逸サセル虞ガナ
イカト云フヤウナ考カラ、讓與スルト云フコ
トガナカッタノデアリマス、ドウシテモ從來
政府ノ發表シ又聲明シ來ッタ所ニ依リマス
ト、宗教團體ヲ保護助長スル爲ニ境内地ヲ
適當ノ範圍デ讓與スルト云フノデアリマス、
ソレナラバ、佛教以外ノ宗教團體ニモ何故讓
與シナイカト云フコトニナリマスト、今田
所サンノ仰シヤツタヤウナ從來ノ沿革、從來
ノ經緯ト云フヤウナモノモ其處ニアルノデ、
サウ云フモノモ加味シテ適當ニ處分スルト
云フノデアリマス、ソレデ全部ヤル、或ハ
全部賣ルト云フヤウナ兩極端ヲ折衷致シマ
シテ、寺院境内地トシテ必要ナル部分ハヤ

ラウ、併シ寺院境内地トシテ必要ナル部分トハドンナモノデアルカト云フコトハ、從來ノ沿革等ニ鑑ミマシテ、又宗教教化ノ助長ト云フ見地カラ、出來ルダケ寛大ニ認メルト云フヤウナ趣旨デアリマス、ソレデ其ノコトニ付キマシテハ、モウ昭和二年以來佛教聯合會ノ方々、或ハ文部省ノ當局者、ソレト大藏省、農林省ノ當局ト度々協議ヲ致シマシテ、此ノ範圍ナラバ讓與スペキモノデアラウ、讓與シテモ宜イグラウ、此ノ範圍ハ讓與スル必要ガナイ、賣拂ッテモ宜イト云フヤウナコトニ、度々協議ノ結果決ッタノデアリマス、今カラ考ヘテ見マスト、今田所サンノ仰シヤッタヤウニ、彼此權衡ヲ得ナイ點モ或ハアルカモ知レマセヌ、併シナガラ此ノ範圍ノモノハ讓與スル、此ノ範圍ノモノハ賣ルト云フヤウナコトハ半バ公約ニナツテ居リマス、佛教聯合會ニ於キマシテモ、寺院境内地ニ關シマスル法律案ガ出マスレバ、當然此ノ範圍ハ貰ヘル、此ノ範圍ハ買ハナクテハナラスト云フヤウナコトハ、ソレデアリマスカラ、此ノ範圍ヲ今變更スルト云フコトニ致シマスルト、更ニ佛教聯合會或ハ文部當局者ト云フヤウナ所ト相談ヲスルコトニナリマスカラ……今田所サンノ仰

シヤル通り、寺院ノ方トシテハ全部貰タ方
ガ利益デセウ、併シナガラ全部譲與スルコ
トガ出來ナイト申シマスノハ、昭和二年以
來斯ウ云フ協定ト申シマスカ、佛教聯合會
ノ諒解ヲ得テ大體ノ原案ハ出來テ居リマシ
テ、是デ宜シイト云フコトニナッテ居タト
云フ沿革モアリマスシ、ソレカラ國有財產
法ニ依リマスト、此ノ寺院、佛堂ノ用ニ供
スル土地ハ其ノ用ニ供スルモノナリトシテ
無償ニテ貸シタト看做スト、斯ウナッテ居リ
マス、其ノ用ニ供シテ居ルモノハ勿論譲與
致シマス、併シナガラ直接其ノ用ニ供シテ
居ネイ土地、度々申シマス通り、商店、住
宅、甚ダシキハ料理屋ト云フモノニ貸シテ
用ニ供シテ居ル所デハアリマセヌ、寺院境内
地使用ニ關スル取締規則ニ違反シテ貸シテ居
ルノデアリマスカラ、其ノ契約モ無效デアリ
ス、サウ云フ無效ノ契約ニ依シテ地代ヲ得ル
ト云フヤウナコトハ、此ノ宗教家トシテヤルベ
ニ疑問ガアリマス、サウ云フヤウナ使用ノ
仕方ニシテ居ル所ハドウシテモ譲與スル譯
國有財產法ノ立場カラ致シマシテ考ヘテ居
ルノデアリマス、ソレデサウ云フ非常ニ

眼ニ餘ル目的外ノ使用ニ付キマシテハ、何
トカシテ整理スペキデハナイカ、國有財產
整理ト云フ點カラ見マシテモ、殊ニ明治初
年以來ノ沿革ハアルト云ヒナガラ、此ノ法
律或ハ勅令ニ違反シタヤウナ使用ヲシテ居
ル狀況ヲ默過スルノハ適當デハナイノデナ
イカト思ヒマス、度々目的外ノ使用ノ目ニ
餘ル所ニ付キマシテハ整理ニ努力シタノデ
アリマス、ソレデ寺院側ニ於キマシテモ成
程此ノ境內地ヲサウ云フ法律、勅令ニ違
反シタ使ヒ方ヲシテ居ルコトハマヅイカラ、
アリマス、ソレデ數年前ニ其ノ整理ノ勵
行ヲ圖ツタコトガアリマス、處ガ寺院側ニ於
キマシテモ宗教團體法ガ制定セラレ、寺院
境内地處分ニ關スル法律案ガ出ルト、時價
ノ半額デ買ヘルコトニナッテ居ルノニ、今整
理サレタナラバ、時價デ或ハオ寺ニ賣ル譯
ニ行カナイノデ、一般ノ公賣ニ付セラレル
ト云フヤウナコトハ、此ノ宗教家トシテヤルベ
延シテ貴ヒタイト云フ歎願ガ度々出テ來タ
ノデアリマス、ソレデ一時整理ノ手ヲ緩メ
テ居ルヤウナ次第デアリマス、眞面目ニ境內
地ヲ除却シテ時價デ買フト云フ人ハ、是
ハ正當デアリマスルケレドモ、此ノ法律ガ

整理ト云フ點カラ見マシテモ、今ハ此ノ
年以來ノ沿革ハアルト云ヒナガラ、此ノ法
律或ハ勅令ニ違反シタヤウナ使用ヲシテ居
ル狀況ヲ默過スルノハ適當デハナイノデナ
イカト思ヒマス、度々目的外ノ使用ノ目ニ
餘ル所ニ付キマシテハ整理ニ努力シタノデ
アリマス、ソレデ寺院側ニ於キマシテモ成
程此ノ境內地ヲサウ云フ法律、勅令ニ違
反シタ使ヒ方ヲシテ居ルコトハマヅイカラ、
アリマス、ソレデ數年前ニ其ノ整理ノ勵
行ヲ圖ツタコトガアリマス、處ガ寺院側ニ於
キマシテモ宗教團體法ガ制定セラレ、寺院
境内地處分ニ關スル法律案ガ出ルト、時價
ノ半額デ買ヘルコトニナッテ居ルノニ、今整
理サレタナラバ、時價デ或ハオ寺ニ賣ル譯
ニ行カナイノデ、一般ノ公賣ニ付セラレル
ト云フヤウナコトハ、此ノ宗教家トシテヤルベ
延シテ貴ヒタイト云フ歎願ガ度々出テ來タ
ノデアリマス、ソレデ一時整理ノ手ヲ緩メ
テ居ルヤウナ次第デアリマス、眞面目ニ境內
地ヲ除却シテ時價デ買フト云フ人ハ、是
ハ正當デアリマスルケレドモ、此ノ法律ガ

得ヲスルト云フコトニナッテ居リマス、其ノ方
此ノ目的外使用ガアリマシテモ、今ハ此ノ
法律ガ殊ニ提案サレテ居ル時デアリマスカ
ラ、處分ハ見合ハシテ居ルヤウナ狀況デア
リマシテ、之ヲ全部ヤルト云フヤウナコト
ハ、從來境內地カラ除却ラシテ買受ケタオ
寺ニ對シテモ非常ニ不公平ナ結果ヲ生ズル
ノデヘナイカト思ヒマス、サウ云フヤウナ關
係デアリマスカラ、此ノ際全部ヲ讓與シタ
ラト云フコトヲ、讓與スルト云フヤウナコ
トハ、今申上ゲマシタ點カラ云ヒマシテ、
不適當デヤナイカト考ヘテ居ル次第デアリ
マス、次ニ全國五萬近クモアル此ノ寺院、
佛堂ニ對シテ此ノ讓與ラヤルノニハドウ云
フヤウニヤルカト云フ御尋デアリマシタガ、
是ハ御承知ノ通り、大藏省營局トシテ稅務
監督局、稅務署ト云フモノガアリマス、稅
務署ハ彼此四百近クアルノデアリマス、ソ
レカラ見マスルト、一稅務署當リ平均百軒位
デアリマシテ、大シタ數デナイノデアリマ
ス、此ノ稅務署アタリデ能ク協議致シマシ
テ、目的外使用デアルカ、或ハ全部寺院ノ
境内地ニ使用シテ居ルト云フヤウナコトヲ
考ヘレバ、一稅務署デ解決ガ出來ナイト思
ヒマス、ソレデ稅務署カラ監督局ニ申請シ
テ、監督局デ能ク審査ラシテ本省ノ方ニ申

達スルト云フコトニナッテ居リマス、其ノ方
ノ點ニ付キマシテハ施行細則等デ規定スル
積リデアリマス、從來土地ノ讓與、賣拂ト
云フモノハ稅務署ナリ監督局デヤシテ慣レ
テ居リマスカラ、此ノ位ノ軒數ノ取扱ハ左
ラ、處分ハ見合ハシテ居ルヤウナ狀況デア
リマシテ、之ヲ全部ヤルト云フヤウナコト
ハ、從來境內地カラ除却ラシテ買受ケタオ
寺ニ對シテモ非常ニ不公平ナ結果ヲ生ズル
ノデヘナイカト思ヒマス、サウ云フヤウナ關
係デアリマスカラ、此ノ際全部ヲ讓與シタ
ラト云フコトヲ、讓與スルト云フヤウナコ
トハ、今申上ゲマシタ點カラ云ヒマシテ、
不適當デヤナイカト考ヘテ居ル次第デアリ
マス、次ニ全國五萬近クモアル此ノ寺院、
佛堂ニ對シテ此ノ讓與ラヤルノニハドウ云
フヤウニヤルカト云フ御尋デアリマシタガ、
是ハ御承知ノ通り、大藏省營局トシテ稅務
監督局、稅務署ト云フモノガアリマス、稅
務署ハ彼此四百近クアルノデアリマス、ソ
レカラ見マスルト、一稅務署當リ平均百軒位
デアリマシテ、大シタ數デナイノデアリマ
ス、此ノ稅務署アタリデ能ク協議致シマシ
テ、目的外使用シテ居ルト云フヤウナコトヲ
考ヘレバ、一稅務署デ解決ガ出來ナイト思
ヒマス、ソレデ稅務署カラ監督局ニ申請シ
テ、監督局デ能ク審査ラシテ本省ノ方ニ申

モ不當使用ノ部分ニ付キマシテハ、本來ナラバ、モウ今ハ國有財產法ガ施行サレマシテ約二十年近クニナルノデアリマスカラ、モウ疾クニ取上げテ置クベキ筈デアリマシタガ、其ノ儘ニシテ居ルト云フコトハ實ハ私共當局者ノ怠慢デアリマス、怠慢トモ言ヘルベキモノデアリマスガ、ソレハ本當ナラバ取上ゲテ、時價デ公賣ニデモシテ宜イノデヤナイカト思フノデスガ、是ハ法律力ラ言ヘバ、時價ノ半額デ賣ルト云フコトニナリマス、サウ云フ法律ガ明瞭ニ見エテ居ルノニ、急激ナル處分ヲスルノモ如何カト思ヒマシテ、控ヘテ居ッタヤウナ次第デゴザイマス、此ノ相國寺ハドノ位ガ讓與ニナッテ、ドノ位ガ賣拂ニナルカ、是モ非常ニムツカシイ問題グラウト思ヒマス、ソレカラ御舉ゲニナリマセヌデシタガ、京都ノ東西ノ本願寺デアリマス、アレモ總坪數二萬五千坪或ハ二萬坪カアリマスガ、是ハ不當使用ハ全部ナインデアリマス、アヘ云フモノハ問題ナシニ全部讓與ト云フコトニナルンデヤナイカト思ヒマス、ソレデ本願寺ノ境内地ハ、大數ハオ寺サンノコトデアリマスカラ、境内地ヲ不當使用スルト云フコトハ滅多ニナイト思ヒマス、偶アリマスカラ、

サウ云フモノハ讓與出來ナイト云フコトニ
ナリマス、サウ云フモノヲ讓與シナイト云
フコトハ、公平ナ考カラ行キマシテモ、宗
ニアル寺院ニ對シテ、其ノ不當使用地ヲ讓
與スルト云フコトハ如何カト思ツテ居ル、次
第デアリマス。

○田所美治君 私ハ又追々研究シマシテ伺
ヒマスガ、大體是デ……

○小原直君 今ノ田所サンノ御質問ニチヨッ
ト關聯シテ御尋ネシタイト思ヒマスガ、ソ
レハ政府當局カラ御説明ニナリマシタ例ヘ
バ延暦寺ノ如キ、非常ニ澤山ノモノガアル
ガ、其ノ中ノ相當ノモノハ無償讓與デナク
シテ、賣拂ニナルモノヂヤナカラウカト云
フヤウナ御話デアリマシタガ、此處ニ戴イ
タ参考書類ノ中デ寺院佛堂國有境内地處分
ニ關スル調ノ中デ國有境内地ノ總面積ガ二
千九百萬餘坪、サウシテ内讓與スベキモノ
ト推定セラル、モノガ二千八百萬餘坪、ソ
レカラ賣拂スペキモノト推定セラル、モノ
ガ六萬二千ト云フコトニナル、尙國有トシ
テ存置スル必要アルモノト認メラレルモノ
ガ二十萬坪、斯ウ云フコトニナッテ居リマ
スカラ、今ノ御説明カラスルト、例ヘバ延

○政府委員(江口順一君) 今小原サンガ御
述ニナリマシタ此ノ表ハ非常ニ不正確ナ調
デアリマシテ、實ハスウ云フ調ハ非常ニ困
難デアルト申上ゲマシタケレドモ、兎ニ角
何デモ宜イカラ出セト云フヤウナ御要求
デアリマシタノデ、急速ニ作ツタ表デアリ
マシテ、二ノ賣拂スペキモノト推定セラル
ルモノト云フノハ市制施行地ノ分ニ付キマ
シテ當局ニ於テ調查シタモノダケヲ擧ゲテ
居リマス、ソレデソレ以外ニ賣拂フベキモ
ノガ或ハ相當アルト思ヒマスガ、是ハ調查
シテ、總坪數ノ一分トカ二分トカ云フ譯ニ
ハ行キマゼヌカラ、其ノ正確ナ所ダケヲチ
ヨット茲ニ書イテ置キマシタ、是以外ニ賣拂
フモノハマダ相當アルダラウト思ツテ居リ
マスガ、ソレヂヤソレガドノ位アルカト云
フコトハ、是モ調査致シマセヌト、能ク判
明致シマセヌ

萬一千坪以外ニモアルカモノ知レナイト言ハ
レマスガ、此ノ一、二、三ヲ總計スルト、
總坪數ハ二千九百萬坪ニ近イモノニナル點
カラ見ルト、賣拂フモノハ此ノ外ニアラウ
ト思ハレルノデスガ、サウ澤山ハナイノデ
スカ

思ヒマスガ、全部之ニ入ツテシマフノヂヤ
アリマセヌデセウカ、今ノ實際ノ使用ハ不
當デアルカ知レマセヌガ、此ノ勅令ガ出テ、
之ニ依ツテ段々緣故ヲ辿ツテ行ケバ、皆寺ニ
特別ノ緣故ノアツタモノノ中ニ入ツテシマフ
ノデハナイカト思フノデスガ、其ノ點ハド
ウデスカ、全然寺ニ關係ノナイ國有地ヲ借
リテ、サウシテ不當ニ使用シテ居ルモノカ
ドウカト云フモノガアルダラウ、現在ハ不
當ナ使用デアルカ知レマセヌケレドモ、此
ノ勅令ガ出タナラバ、皆寺ノモノニナツテ
シマフヤウナ歴史ノアルモノデヤナイカト
思フノデスガ……

將軍家カラ或ハ殿様カラ戴イタ所ノ御朱印
地、除地ト云フモノヲ持ッテ居ツタオ寺ト云
フモノハ約三千足ラズデアリマシテ、官有
境内地ノアルオ寺ノ數ノ一割ニ達シナイ狀
況デアリマス、著名ナ寺院、大本山、本山
等ニ付キマシテハ、サウ云ツタヤウナ歴史、
古記ニ依ツテ緣故ノアルト云フモノガアリ
マセウガ、是ハ主トシテ境内地デアリマシ
テ、此處ニハ元斯ウ云ツタ塔ガアツタ、斯ウ
云フ鐘撞堂ガアツタト云フヤウナ所デアリ
マシテ、現在ハ荒廢ニ歸シテ居ルヤウナ所
モアリマス、サウ云フモノヲ指シテ居ルヤ
ウナ積リデアリマス

○子爵岡部長景君 サウシマスト、是ハ餘
リ廣ク解釋ハナサラナイコトニ御考デセウ
カ、歴史トカ古記トカ云フモノニ依ツテノ
縁故ト云フモノハ……ソレハ今ノ大キナ大
本山ニ於キマシテモ、色々サウ云フ關係カ
ラ、寺ト密接ナル土地ガ現在不當ナル目的
ニ使用サレテ居ル所モ相當アラウカト思ヒ
マス、此ノ二ツノ點、此ノ解釋ハ寧ロ狹ク
スルト云フ解釋デアルト云フ點ト、ソレカラ
現在大本山等デチャントシタ歴史、古記ノ
アル縁故ノアルモノデアツテ、現在不當ノ
目的ニ使ツテ居ルト云フヤウナモノハドウ
云フ風ニ考ヘラレルノデアリマスカ

○政府委員(江口順一君) 只今御尋^ノ通り、歴史古記ニ依^ツテ特殊ノ緣故ガアルト云フヤウナ規定ハ嚴格ニ解釋スル積リデゴザイマス、ソレカラ大本山等ニ於キマシテサウ云フ緣故ノアル土地デ不當使用シテ居ルモノハドウスルカト云フ御尋^デアリマシタガ、サウ云フモノハナイグラウト思ヒマス、若シアリマシタナラバ、是ハオ寺ト能ク相談致シマシテ、サウ云フ歴史、古記ニ依^ツテ非常ナ縁故ノアル神聖ナ所ヲ目的外使用、不當使用スルト云フヤウナコトハ實際相濟マナイ話デアリマスカラ、不當使用ヲ撤去サセルト云フ方法ヲ命ジマシテ、撤去致シマスレバ、讓與スルコトニナルト思ヒマス、ドウシテモ已ムヲ得ズ不當使用シナケレバナラヌト云フヤウナ所ノ狀況デアリマシタナラバ、具體的問題デ能ク相談致シマシテ、シマスガ、讓與スル譯ニ行カヌト思フモノハ矢張リ時價ノ半額デ賣ルヤウニシタイト思ヒマスガ、相成ルベクハ、サウ云フ所ハ神聖ナ地域デアリマスカラ、不當使用ヲ除却シマシテ、例ヘバ其處ニ建物ガアルナラバ、商店トカ、住宅ヲヤッテ居ルト云フモノガアレバ、ソレヲ除去スルト云フコトニシタイト考ヘテ居リマス

○塚本清治君 同時ニ宗教局長ノ御列席ノ上デ御質問シタイ、今見エルサウデスカラ……
○子爵大河内輝耕君 私其ノ間ヤシテ宜シ
○委員長(伯爵柳原義光君) 宜シウゴザイマス
○子爵大河内輝耕君 昔ノコトヲ今ノ法律ノ頭デ論ズルノハ抑、間違カモ知レマセヌガ、昔ノ法律ナント云フモノハ一向存ジナイ人間デスカラ、申シ様ガ惡イカモ知レマセヌガ、此ノ除地ノ性質ト云フモノガドウシテモ分ラナイノデス、茲ニ書イテアルノハ明治四年正月太政官布告ニ「各藩版籍奉還ノ末社寺ノミ土地人民私有ノ姿ニ相成不相當ノ事ニ付」ト書イテアル、サウスルト、是ハ只今御説明ニナッタ通り、社寺ノ土地ハ大名ノ土地ト同ジヤウニ、政治的ニ管理シテ居ル土地デアツテ、私有地デハナイ、斯ウ云フ風ニ御覽ニナッタヤウニ思フノデス、成デハナイグラウト思フ、私有地モ大分入ツテル程社寺ノ土地デ、寺領トカ、社領トカ云ツテ非常ニ廣イモノヲ持ツテ居ツタコトハ事實デス、是ハ私モ存ジテ居ル、處ガソレバカリデハナインダラウト思フ、私有地モ大分入ツテ

居ルダラウト思フ、其ノ中ニ例ヘバ大名領地ヲ取ッタノハ確カニ取ッタノデスガ、其は今ノ觀念デ言ヘバ、私有、私權ノ目的物ニナルベキモノト思フ、ソレヲ取テシマッタ、ソレト同ジヤウナ觀念ガ此ノ間ニ効イテ居テ、此ノ中ニ附キマシタ幾ラカ私有私權ノ目的物ニナルヤウナモノモ一緒ニ入ッテ居ルノデハアリマセヌカ、總テガ皆政治的ノ管理ト見ルノハ少シ行キ過ギタヤリ方デハナイカト思フノデスガ、其ノ邊ハドウ云フ風ニ御覽デセウカ

○政府委員(江口順一君) 其ノ當時ノコトハ能ク分リマセヌガ、寺領ノ方ハ全部上地ヲ命ジマシタ、其ノ中ニ境内地ダケハ除外致シマシテ、境内地以外ノ寺領ハ上地ヲ命ジマシタ、併シ其ノ後上地ヲ致シマシタ土地ニ付キマシテ、寺院ノ風致維持上必要ナモノハ後デ寺院境内地ニ組替ヘタモノモアノ農林省ニ於キマシテ、社寺保管林規則ト云フモノヲ作リマシテ、寺院ノ方ニ相當ノ収益歩合ヲヤルト云フコトニナッテ居ル

ノ上地ト言ヒマスカ、其ノ土地ヲ取ッタ、其領地バカリデハナイ、邸宅モ取テシマッタ、其は今ノ觀念デ言ヘバ、私有、私權ノ目的物ニナルベキモノト思フ、ソレヲ取テシマッタ、ソレト同ジヤウナ觀念ガ此ノ間ニ効イテ居テ、此ノ中ニ附キマシタ幾ラカ私有私權ノ目的物ニナルヤウナモノモ一緒ニ入ッテ居ルノデハアリマセヌカ、總テガ皆政治的ノ管理ト見ルノハ少シ行キ過ギタヤリ方デハナイカト思フノデスガ、其ノ邊ハドウ云フ風ニ御覽デセウカ

○子爵大河内輝耕君 此ノ第一條ニ「佛堂ニ無償ニテ貸付シアル國有財產」云々トアリマスガ、今ノ政治的管理ヲシテ居ル土地ダケヲ取ッタト云フコトナラ、無償ニテ貸付ケテアルノハ如何ニモヲカシイ、此處ハ矢張リ無償ニテ貸付シアル土地ト云フモノハ、是ダケニ對シテハ昔カラ私權ノ目的物デアルノダ、併シ一時ハ國有ニシテシマワケレルノダ、併シ其ノ後上地ヲ致シマシタ土地ニ付キマシテ、寺院ノ風致維持上必要ナモノハ後デ寺院境内地ニ組替ヘタモノモアノ農林省ニ於キマシテ、社寺保管林規則ト云フモノヲ作リマシテ、寺院ノ方ニ相當ノ収益歩合ヲヤルト云フコトニナッテ居ル

ノ上地ト言ヒマスカ、其ノ土地ヲ取テシマッタ、其は今ノ觀念デ言ヘバ、私有、私權ノ目的物ニナルベキモノト思フ、ソレヲ取テシマッタ、ソレト同ジヤウナ觀念ガ此ノ間ニ効イテ居テ、此ノ中ニ附キマシタ幾ラカ私有私權ノ目的物ニナルヤウナモノモ一緒ニ入ッテ居ルノデハアリマセヌカ、總テガ皆政治的ノ管理ト見ルノハ少シ行キ過ギタヤリ方デハナイカト思フノデスガ、其ノ邊ハドウ云フ風ニ御覽デセウカ

○子爵大河内輝耕君 サウスルト、ヲカシナコトニナルノデ、私權ノ目的物デナイモノヲ無償ニテ貸スト云フコトハ如何ニモ變デスガ、其ノ法律上ノ根據ハ何處ニ在ルノデシテアルノダ、其處ヲ伺ヒタインデス

○子爵大河内輝耕君 所有ヲ認メタトハ思ヒマセヌガ、從來ノ沿革ナルモノガ、ドウ云フ譯デサウ云フ沿革ガアツタノダラウカト云フコトニ疑ガアルノデス、同ジコトニ度繰返シマセヌガ、公益事業ダカラ只テ貸スノダト云フナラ、田所委員ノ御質問ノ通

御話デアリマシタガ、其ノ點ハ能ク分リマセヌ、現在ニ於キマシテモ、寺院、佛堂ノ境内地ヲ調べテ見マスルト、國有ガ二千九百萬坪ニ對シマシテ、民有ガ三千百萬坪アリマス、明治初年以來民有ノ證據ヲ示シタルニ付キマシテハ民有ニナッテ居リマス、其ノ後出來タモノモアリマセウガ、明治初年カラ民有デアル境内地モ相當アツタヤウニ存ジテ居リマス

○政府委員(江口順一君) 今大河内子爵ノ御尋デアリマスガ、寺院境内地ニ付キマシテハ、民有ノ證據ノアルモノ、人民カラ寄附ヲ受ケタトカ、自分で開拓シタトカ、或ハソレニ付テ稅金ヲ納メテ居ルト云フヤウナコトデ、民有ノ證據ノアルモノハ民有地ニシテアルノデス、ドウシテモ民有ノ證據ノナイモノハ國有ニスル外アリマセヌノデ、寺院ノ方ニ民有ノ證據ヲ出シマスレバ、民有ニナルベキモノデアリマス、併シドウシテモ民有ノ證據ガナイカラ、國有ニナッテ居ルト云フヤウナ關係デアリマス、併シナガラ境内地ニ使ッテ居ル所ダカラ、全部取上げ

○政府委員(江口順一君) 御承知ノ通リ國有財產法ハ大正十一年カラ施行サレタノデアリマスガ、國有地ニ付キマシテハ公益事業其ノ他ニ使フ場合ニハ無償ニテ貸シテ宜イト云フ規定ガアリマス、寺院ニ於キマシテモ、之ヲ公益上ニ使ッテ居ルト云フヤウナ關係ト從來ノ沿革トヲ加味シテ、寺院ノ用ニ供スル間無償ニテ貸スト云ブ風ニ致シタノデアリマシテ、寺院ノ所有ヲ認メタ譯デハアリマセヌ

○子爵大河内輝耕君 所有ヲ認メタトハ思ヒマセヌガ、從來ノ沿革ナルモノガ、ドウ云フ譯デサウ云フ沿革ガアツタノダラウカト云フコトニ疑ガアルノデス、同ジコトニ度繰返シマセヌガ、公益事業ダカラ只テ貸スノダト云フナラ、田所委員ノ御質問ノ通

第デアリマス、寺領或ハ境内地ノ中ニ民有地ト云フモノガアツタノデハナイカト云フ

セヌ、現在ニ於キマシテモ、寺院、佛堂ノ境内地ヲ調べテ見マスルト、國有ガ二千九百萬坪ニ對シマシテ、民有ガ三千百萬坪アリマス、明治初年以來民有ノ證據ヲ示シタルニ付キマシテハ民有ニナッテ居リマス、其ノ後出來タモノモアリマセウガ、明治初年カラ民有デアル境内地モ相當アツタヤウニ存ジテ居リマス

○政府委員(江口順一君) 今大河内子爵ノ御尋デアリマスガ、寺院境内地ニ付キマシテハ、民有ノ證據ノアルモノ、人民カラ寄附ヲ受ケタトカ、自分で開拓シタトカ、或ハソレニ付テ稅金ヲ納メテ居ルト云フヤウナコトデ、民有ノ證據ノアルモノハ民有地ニシテアルノデス、ドウシテモ民有ノ證據ノナイモノハ國有ニスル外アリマセヌノデ、寺院ノ方ニ民有ノ證據ヲ出シマスレバ、民有ニナルベキモノデアリマス、併シドウシテモ民有ノ證據ガナイカラ、國有ニナッテ居ルト云フヤウナ關係デアリマス、併シナガラ境内地ニ使ッテ居ル所ダカラ、全部取上げ

○政府委員(江口順一君) 法律上ノ根據ハ國有財產法ノ第二十四條デアリマス

リ、總テノ宗教團體ノ敷地ハ皆只、貸シテ之ヲ無償、貸スト云フコトヲ今迄ヤツテ居タノハ、其處ニサウ云フ沿革ガ保存サレ居タト云フコトハ、其處ニ私權ノ目的物デアルト云フコトヲ幾ラカデモ認メテ居ルノデヤナイカ、斯云フヤウニ私ハ考ヘルノデ、御尋ネシタノデス、併シ大概政府ノ御考ノ次第ハ能ク分リマシタカラ、是ハ其ノ邊デ止メテ置キマス、次ニ第三條ノ方ノ半額ノ方ヲ伺ヒマスガ、是ハ今御話ニナリマシタヤウニ、私ノ御願ヒシタ表ハ無論。

確定案トシテ御願ヒシタ譯デモナク、唯大體ノ歩合位分レバ澤山ダト云フ意味デ御願ヒシタノデスカラ、其ノ意味デ御説明下サレバ宜イノデスガ、「一、讓與スペキモノト推定サレルモノ、一千八百萬坪」トアリマスガ、其ノ中ノ幾分カハ賣拂スベキモノガ出テ來ヨウカト思ヒマス、多ク見テ二分位デヤナイカト思ツテ居リマス、五十萬坪アレバ多イ方デヤナイカト思ヒマス、本當ニ分リマセヌ、實地ニ調ベタコトガアリマセヌカラ……

○子爵大河内輝耕君 私一向事情ヲ知ラナイノデ、何ノ寺ガ何萬坪、何ノ寺ガ何萬坪ト云フヤウナコトハ伺ヒマセヌ、大體ノ觀念ヲ得サセテ下サレバ宜イノデスガ、例ヘバドウ云フ寺ヲ指シテ言ハレルノデセウカ、ドウ云フ事情ニナツテ居ルヤウナ所ヲ言ハレルノデスカ、大體ノ觀念ヲ得ラレバ宜イノデ、何ナラ速記ヲ止メテモ宜シウカ

○政府委員(江口順一君) 是以外ニアリマセヌ

○委員長(伯爵柳原義光君) 速記中止

○委員長(伯爵柳原義光君) 速記開始

○子爵大河内輝耕君 只今ノ御説明デ段々分ツテ參リマシタノデスガ、此ノ點ハハッキリシテ置キタイ、是ハ政府ノ御考、意見ト云ツタラ色々ザイマセウガ、政府ノ御考サヘハッキリシテ置ケバ宜シイ、第一條ノ無償ノ貸付、第三條ノ半額ノ賣拂、斯ウ云フヤウナコトハ大分見様ニ依ツテハ大變大キ

地ノ分トアリマスガ、此ノ市制施行地以外體ドノ位ト見テ宜シイノデアリマセウカ

○政府委員(江口順一君) 實際ノ所マダ能ク分リマセヌ、此ノ「一、讓與スペキモノト推定サレルモノ、一千八百萬坪」トアリマスガ、其ノ中ノ幾分カハ賣拂スベキモノガ出テ來ヨウカト思ヒマス、五十萬坪アレバ多イ方デヤナイカト思ヒマス、本當ニ分リマセヌ、實地ニ調ベタコトガアリマセヌカラ……

○子爵大河内輝耕君 私一向事情ヲ知ラナイノデ、何ノ寺ガ何萬坪、何ノ寺ガ何萬坪ト云フヤウナコトハ伺ヒマセヌ、大體ノ觀念ヲ得サセテ下サレバ宜イノデスガ、例ヘバドウ云フ寺ヲ指シテ言ハレルノデセウカ、ドウ云フ事情ニナツテ居ルヤウナ所ヲ言ハレルノデスカ、大體ノ觀念ヲ得ラレバ宜イノデ、何ナラ速記ヲ止メテモ宜シウカ

○委員長(伯爵柳原義光君) 速記中止

○委員長(伯爵柳原義光君) 外ノ宗教團體ノ方カラ其ノ宗教團體ノ用ニ供スル建物ノ敷地トシテ國有地ヲ無償デ貸シテ吳レト云フヤウナ要求ガアリマシタ場合ニ、其ノ無償デ貸付ケ得ル途ハアリマスガ、併シ國有雜種財產ニハ限リガアリマスガ、讓與スルヤウナ餘裕ガナイヤウナ實情デアリマスカ

ナ状況ニナツテ居リマス

○子爵大河内輝耕君 サウスルト、法律上

カラ云ヘバ、無償デ貸シテヤリタイノダガ、事實ナイノダ、斯ウ云フコトニナリマスト、

事實アルノダト云フ證明ガ立テバ、例ヘバ

此ノ土地ハ只デ借リテモ、ソコノ村ノ何ノ妨害ニナラナイ、又山林治水ノ關係カラ云ッ

テモ、其處へ教會ヤ寺ヲ建ツテモ何ニモ差

支ナイト云フコトデアリマスナラバ、無償

デ貸サナケレバナラナイヤウニナリマスネ、

決シテソレガイケナイト云フ譯ヂヤナイ

ガ、唯政府ノ御氣持ヲ伺ツテ置ケバ宜シ、又國有財產法ノ無償ノ貸付ヲ認メタ精神ヲ

伺ツテ置キタイノデアリマス

○政府委員(江口順一君) 國有財產法ニ於

キマシテ無償貸付ヲ認メタ精神ハ、宗教團體ニ限リマセズ、學校トカ、其ノ他公益事

業ニ供スル場合ハ無償デ貸付ケルコトガ出

來ルト云フコトニナツテ居リマス、是ハ其ノ

ガゴザイマス、ソレノ沿革ヲ承ケテ來テ居

リマスガ、御承知ノ通り、國有財產ハ全國

萬遍ナクアルモノデモアリマセヌシ、偶國

有財產ガアル所ダケノ人ガ公益事業ニ供ス

ル爲ニ無償デ借受ケルト云フコトハ不公平

デヤナイカ、若シ公益事業トシテ保護スル

必要ガアルナラバ、一般會計カラ補助金ヲ

出シテ公平ニヤルベキモノデアル、偶其處ニ國有財產ガアルカラ貸スト云フコトハ不

公平デヤナイカト云フ考ト、又雜種財產ヲ賣拂ツテ特別ノ資金ヲ造ラウト云フヤウナコトニモナツテ居リマスノデ、此ノ無償貸付

ト云フ規定ハアリマスガ、貸シテハ宜イモノデアリマスガ、其ノ無償デ貸スト云フコトハ成ルダケシナ、サウ云フ餘裕ガナイ

ト云フコトニシテ居リマシテ、學校其ノ他ニモ無償デ貸スト云フコトハ、ヨクノノ

場合デナケレバ貸サナイト云フ方針ニナツテ居リマス

○子爵大河内輝耕君 前段ノ方ハ能ク分リ

マシタ、貸セルモノダケ貸シテ、取レルモノハ取ツテ、偶無用ノ土地ガアレバ取レルト

云フヤウナモノデアリ、ソレハ無償デ借リラレル、サウデナイヤウナ村ナラバ借リルコトガ出來ナイ、甚ダ不公平ダ、成ル程ス

ウ云フコトハアリ得ルコト思ヒマスガ、折角無償ト云フコトヲ規定シタ以上ハ是ハ

仕方ガナインデ、偶廉イ土地ヲ見付ケタガゴザイマス、ソレノ沿革ヲ承ケテ來テ居

リマスガ、御承知ノ通り、國有財產ハ全國

ト同ジヤウナ譯デ、幸不幸ハ仕方ガナイノ

デ、矢張リヤレルダケハオヤリニナツタラ如

テモナイト云フコトニナツテ居リマス

ト云フコトニナツテ居リマス、是ハ其ノ

ガゴザイマス、ソレノ沿革ヲ承ケテ來テ居

リマスガ、御承知ノ通り、國有財產ハ全國

ト同ジヤウナ譯デ、幸不幸ハ仕方ガナイノ

デ、矢張リヤレルダケハオヤリニナツタラ如

ノ方針ハ成ルベク無償デ貸サナイト云フ方針デ來テ居リマスノデスガ、御意見ノコト

モアリマスカラ能ク研究ヲ致シマス

ナイト云フ意味ハ不公平ニナルカラト云フ

コトニモナツテ居リマスノデ、此ノ無償貸付

ト云フ規定ハアリマスガ、貸シテハ宜イモノ

ノデアリマスガ、其ノ無償デ貸スト云フコトハ成ルダケシナ、サウ云フ餘裕ガナイ

ト云フコトニシテ居リマシテ、學校其ノ他ニモ無償デ貸スト云フコトハ、ヨクノノ

場合デナケレバ貸サナイト云フ方針ニナツテ居リマス

○子爵大河内輝耕君 前段ノ方ハ能ク分リ

マシタ、貸セルモノダケ貸シテ、取レルモノハ取ツテ、偶無用ノ土地ガアレバ取レルト

云フヤウナモノデアリ、ソレハ無償デ借リラレル、サウデナイヤウナ村ナラバ借リルコトガ出来ナイ、甚ダ不公平ダ、成ル程ス

ウ云フコトハアリ得ルコト思ヒマスガ、折角無償ト云フコトヲ規定シタ以上ハ是ハ

仕方ガナインデ、偶廉イ土地ヲ見付ケタガゴザイマス、ソレノ沿革ヲ承ケテ來テ居

リマスガ、御承知ノ通り、國有財產ハ全國

ト同ジヤウナ譯デ、幸不幸ハ仕方ガナイノ

デ、矢張リヤレルダケハオヤリニナツタラ如

テモナイト云フコトニナツテ居リマス

ト云フコトニナツテ居リマス、是ハ其ノ

ガゴザイマス、ソレノ沿革ヲ承ケテ來テ居

リマスガ、御承知ノ通り、國有財產ハ全國

是ダケノ半額デ賣拂ヘバ何デスネ、ソレニ

對シテドウセ借金シテ拂フモノト見テ、其ノ他色々ナ

ノ借金ニ對スル利子ハ勿論、其ノ他色々ナ

ソンナコトハ一切調ガナイノデスカ、事

管理ノ費用ガ出ルト云フ御見込デセウカ、事

實算盤ガ採レテ行ケルカドウカ、各寺ニ付

テ……

○政府委員(江口順一君) 不公平ニナルト

云フノト、モウ一つハ雜種財產デ無償デ貸

シ得ル程餘裕ガナイ、雜種財產ハ有利ニ管

理處分ヲ致シマシテ、サウシテ國有財產整

理資金ヲ充實スルト云フコトヲ主タル目的

トシテ居リマスカラ、無償デ貸スト云フコ

トハ成ルダケヤルマイト云フヤウナ方針ニ

ナツテ居リマス

○子爵大河内輝耕君 意味ハ分リマシタ、

ソレデ此ノ第二條ノ半額デ賣拂フノハ、是

デ何デスカ、全體ノ寺ヲ御調查ニナツタノデ

アリマセウカ、算盤方採レマスカ、半額デ

賣拂ツテモ其ノ借地料ガ拂ヘナイヤウナラ、寺ハ有難迷惑デ、補助ノ目的ヲ達シナイン

デスガ、殊ニ從來無償ダカラ廉ク貸シテ居

明通リナンデスカ、大概ソンナニ迷惑

ノ掛ケルヤウナコトナクヤツテ行ケマスカ、

是ハ……

○政府委員(松尾長造君) 年賦延納ヲ相當

ニ認メテヤルノデアリマスルカラ、佛教界

トシテハ慾ヲ出セバ更ニ慾モ出マセウケレ
ドモ、大シテ無理ナク行ケルモノデナイカ
ト云フ風ニ私共ハ考ヘテ居リマス。

○子爵大河内輝耕君 尚一點伺ヒマスガ、
非常ニ廉ク貸シテ居ルト云フヤウナ所ガア
ルサウデスガ、サウ云フノハ、或ハ今ハ地
代ハ引上ゲラレナイヤウニナツテ居リマス
ガ、矢張リアノ法律ノ適用ヲ受ケマスカ、
ソレトモ此ノ際地代ヲ引上ゲルコトハ構ヒ
マセヌカ

○政府委員(江口順一君) 借地借家法ガ施
行サレテ居リマス地域ニアル境内地ニ付キ
マシテハ、借地借家法ノ規定ガ適用ニナル
カト思ヒマスガ、アレハ絶對ニ値上ハ出來
ナイト云フ譯モアリマセヌノデ、公課ガ
出ルトカ、其ノ他附近ノ地代ガ上ルトカ、
物價ノ關係其ノ他ニ於テ適當ニ値上ガ出來
ルヤウニナツテ居リマス、絕對ニ値上ガ出來
ナイヤウナコトハナイト思ヒマス

○子爵大河内輝耕君 此ノ場合ハドウデス、
今迄不當所得ダト云フノデ壓迫ヲ受ケテ居
ルモノデスカラ、非常ニ廉ク貸シテ居タ、
イモ例外的ニアルカモ知レマセヌガ、大
體ニ於テハ寺院側ト借地人ノ方ト圓満ニ協
議ガ整フノデハナイカト思ヒマス

通り廉ク貸スト云フコトニナツタナラバ、又
結果カラ甚ダ不公平デナイカト思ヒマスガ、
其處ハ餘程運用ガムツカシカラウト思ヒマ
スガ、特ニ法律デモ出ス必要ハアリマセヌ
カ

○政府委員(江口順一君) 御尋ノ通り非常
ニ運用ハムツカシイト思ヒマスガ、借リテ居
ル人ノ方デモ、オ寺サンハ國有地ヲ只デ使ッ
テ自分達ニ貸シテ、地代ヲ取ツテ居ルノデ
ハナイ、非常ニウマイコトヲシテ居ルト云
フヤウナ感ガアリマシタデセウガ、今度ハ
オ寺サンノ方デモ金ヲ出シテ買ツタ、買ツタ
土地ニ付テハ地租モ納メルト云フコトニナッ
テ來マスト、ソレハ御互ニ話合デ、サウ云
フ關係ダカラ地代モ増シテ上ゲヤウト云フ
コトニナツテ、是ハオ寺サント借地人トノ關
係デアリマスカラ、大體ニ於テ圓満ニ値上
交渉ガ行クノデハナイカト思ヒマス、別ニ
法律等ヲ以テソレヲ規定スルヨリモ、其ノ
當事者間デ協議サレル方ガ望マシイコトデ
ハナイカト思ヒマス、尤モ非常ニ性質ノ惡
イ借地人ノヤウナモノハ其ノ値上ニ應ジナ
ガ、寺院ノ境內地タルベキ地域ガ公園ノ目
的ニ供セラレテ居ルノガ往々ニシテアル、
神社ノ境內ニ付テモ亦同様ノ事實ガ隨分ア
ル、是ハ私ハ甚ダ遺憾ニ思ツテ居ルノデア
リマスガ、今度國有財產ニシテ無償ニテ貸
付シアル國有財產ノ處分ヲ法律ヲ以テ規定
スル、ソニデ此ノ法律案ノ趣旨ハ先日來大
藏省ノ政府委員ガ御答辯ニナツテ居ル宗教

ガ、誠ニ今ノヤウニウマク行ケバ宜ウゴザ
イマスガ、何カ過渡ノ規定デモ置ク必要ハ
アリマスマイカ、今ノ詰合ダケデウマク行
クモノデセウカ、實情如何デスカ

○政府委員(松尾長造君) 只今總務部長ガ
申上ゲマシタヤウナコトヲ私共モ考ヘテ居
リマスノデ、今迄ノ過去ノ事實ニ徵シマス
ニ、矢張リ實際ノ實情ガサウ云フ風ニナツテ
來テ、今迄ハサウデナカツタケレドモ、今度
ハ一定ノ金額ヲ以テ買ツタシダ、而モ税金モ
掛ケルノダト云フコトニ相成リマスレバ、
借地人モソレヲ諒解致シマシテ、圓満ニ話
ハ纏ルモノデアラウト、斯ウ私ハ考ヘテ居
ル譯デアリマス

○塚本清治君 公園ノ主管局ノ體力局長ガ
御見エニナツテ居ルシ、ソレカラ宗教局長ガ
御出席ニナツテ居リマスカラ、伺ヒタイデス
ト云フコトハ甚ダ其ノ當ヲ得ナイ、之ヲ解
除スル意思アリヤ否ヤ、之ヲ先づ公園ノ主
管當局ニ伺ヒタイ、又一方カラ言ツテ、宗教
行政ノ當局トシテハ斯様ナコトヲ長ク認容
シテ置クコトハ出來ナイダラウト思ヒマス
ガ、成ルダケ一日モ早く矢張リ境内ニ編入
シテ所謂宗教教化ヲ行フニ便利ニシナケレ
バナラヌ、或ハ便利ニスルバカリデハナ
ラヌ、斯ウ思フノデス、神社境内ニシテ公

常ニ扱ヒニ困ルト思ヒマス、併シ是ハ從來
○子爵大河内輝耕君 尚一點伺ヒマスガ、
非常ニ廉ク貸シテ居ルト云フヤウナ所ガア
ルサウデスガ、サウ云フノハ、或ハ今ハ地
代ハ引上ゲラレナイヤウニナツテ居リマス
ガ、矢張リアノ法律ノ適用ヲ受ケマスカ、
ソレトモ此ノ際地代ヲ引上ゲルコトハ構ヒ
マセヌカ

○政府委員(江口順一君) 借地借家法ガ施
行サレテ居リマス地域ニアル境内地ニ付キ
マシテハ、借地借家法ノ規定ガ適用ニナル
カト思ヒマスガ、アレハ絶對ニ値上ハ出來
ナイト云フ譯モアリマセヌノデ、公課ガ
出ルトカ、其ノ他附近ノ地代ガ上ルトカ、
物價ノ關係其ノ他ニ於テ適當ニ値上ガ出來
ルヤウニナツテ居リマス、絕對ニ値上ガ出來
ナイヤウナコトハナイト思ヒマス

○子爵大河内輝耕君 此ノ場合ハドウデス、
今迄不當所得ダト云フノデ壓迫ヲ受ケテ居
ルモノデスカラ、非常ニ廉ク貸シテ居タ、
イモ例外的ニアルカモ知レマセヌガ、大
體ニ於テハ寺院側ト借地人ノ方ト圓満ニ協
議ガ整フノデハナイカト思ヒマス

ガ、誠ニ今ノヤウニウマク行ケバ宜ウゴザ
イマスガ、何カ過渡ノ規定デモ置ク必要ハ
アリマスマイカ、今ノ詰合ダケデウマク行
クモノデセウカ、實情如何デスカ

○政府委員(松尾長造君) 只今總務部長ガ
申上ゲマシタヤウナコトヲ私共モ考ヘテ居
リマスノデ、今迄ノ過去ノ事實ニ徵シマス
ニ、矢張リ實際ノ實情ガサウ云フ風ニナツテ
來テ、今迄ハサウデナカツタケレドモ、今度
ハ一定ノ金額ヲ以テ買ツタシダ、而モ税金モ
掛ケルノダト云フコトニ相成リマスレバ、
借地人モソレヲ諒解致シマシテ、圓満ニ話
ハ纏ルモノデアラウト、斯ウ私ハ考ヘテ居
ル譯デアリマス

○塚本清治君 公園ノ主管局ノ體力局長ガ
御見エニナツテ居ルシ、ソレカラ宗教局長ガ
御出席ニナツテ居リマスカラ、伺ヒタイデス
ト云フコトハ甚ダ其ノ當ヲ得ナイ、之ヲ解
除スル意思アリヤ否ヤ、之ヲ先づ公園ノ主
管當局ニ伺ヒタイ、又一方カラ言ツテ、宗教
行政ノ當局トシテハ斯様ナコトヲ長ク認容
シテ置クコトハ出來ナイダラウト思ヒマス
ガ、成ルダケ一日モ早く矢張リ境内ニ編入
シテ所謂宗教教化ヲ行フニ便利ニシナケレ
バナラヌ、或ハ便利ニスルバカリデハナ
ラヌ、斯ウ思フノデス、神社境内ニシテ公

園ノ目的ニ使用セラレテ居ル地域ニ付テモ
亦同様デス、ケレドモ今神社ノコトニ付テ
ハ當局ガ御見エニナッテ居リマセヌシ、暫ク
之ヲ御尋ネ致シマセヌガ、寺院境内地ト公
園トノ關係ニ付テ兩當局カラ御意見ヲ承レ

シテチヨット簡単ニ申述ベテ見タイト思ヒ
マス、公園ト神社境内或ハ寺院境内トノ關係、公園ト申セバ、是ハ社會通念トシテ人ガ遊ビニ行ク所……

境内地ト考ヘルノデアリマス、國有財產法二十四條ノ一項ニアル「佛堂ノ用ニ供スル雜種財產」ト云フ此ノ「用ニ供スル」ト云フ言葉ノ範圍ヲドレ程ニ御考ニナッテ居リマスルカ、私ノ御尋ネスル要點ヲモウ少シ詳

付テハ主務大臣ノ定ムル所ニ依ルト云フコ
トニナツテ居リマス、其ノ主務大臣ハ多分文
務大臣ト思ヒマスガ、元ハ内務大臣デシタ
ガ、今ハ文務大臣ト思ヒマスガ、文務大臣
ヲ管理ト致シマシテ、寺院境内地ノ使用規

○政府委員(佐々木芳造君) 只今ノ御尋宍

○委員長（伯爵柳原義光君） 速記中止

ゴザイマスガ、公園ノ施設ニ付キマシテハ
厚生省ガ主管ヲスルコトニナッテ居リマス

○委員長(伯爵柳原義光君) 速記開始、内
田君

ラ施行法ノ二十八條ニハ「國有財產法第一
十四條第一項ニ規定スル雜種財產ノ使用又

テ使用、収益ノコトヲ規定シテアリマスカラ、其ノ規定ニ違反シナイ程度ノ使用、收

ガ、其ノ土地ニ付キマシテハ國立公園以外ノモノハ只今ノ所主管ヲシテ居ラナイノデアリマス、御尋ノ成ルベク境内地ニ編入スペキ、境内地ニ充ツベキ土地ノ問題ニ付キマシテハ、當該管理者ト十分相談致シマシテ、決定スペキ問題ダト思フノデアリマスガ、何カ具體的ノ問題ニ付キマシテ決スル

○内田重成君 私ハ先日戴キマシタ寺院佛堂國有境内地處分ニ關スル調、此ノ調ハ或部分ハ不確實ナモノデアルト云フ御話デアリマスルガ、其ノ中ノ國有境内地總面積、カヽ之ヲチヨット伺ヒタイ

ハ「収益ニ付テハ」ト云フ文字ガアル、「使用、
収益」ト云フ文字ガ加ヘテアル、ソレデ財
産法ノ二十四條ノ規定ト施行法ノ二十八條
ノ此ノ規定トニ依ツテ自ラ範圍ハ分ルヤウ
ニモ考ヘルノデアリマス、其ノ二十四條ノ
「用ニ供スル」ト云フ言葉ノ範圍ヲ承リタ

益ナレバ其ノ用ニ供スルト云フコトニモ當ルト思ヒマス、併シナガラ寺院、佛堂ノ本來ノ用ニ供スルモノハドンナモノカト云フコトハ勅令ノ規定モアリマセヌ、此ノ法律ノ規定ダケデ解釋致シマスト、普通ノ社會觀念ニ於キマシテ其ノ寺院、佛堂ノ用ニ供シテ居ルト云フノガ此ノ法律ノ規定ダラウ

○塚本清治著 私ハ具體的ノ或場合ニ付
ベキ問題デアルト恩フノデアリマス、一般
的ニドウ斯ウ云フコトハムヅカシイヂヤナ
イカト、斯ウ思フノデアリマス

アリマシテ、實測シタ結果是ヨリ多クナル
カ少クナルガト云フコトニ付キマシテハ調
査ガアリマセヌノデスカラ、之ヲ實測スレ
バ、モット殖エルカモ知レヌト思ツテ居リマ
ス

○政府委員(江口順一君)　國有財產法二十
四條ノ「寺院又ハ佛堂ノ用ニ供スル雜種財
產」ト申シマスルノハ、寺院、佛堂……何
ト言ヒマスカ、寺院、佛堂ノ目的ノ爲ニ使ツ
テル雜種財產ト云フ風ナ解釋デアリマス、

ト思ひマス
○内田重成君 先日來無償貸付ノ國有地ガ
寺院、佛堂ノ目的以外ニ使用サレテ居ル土
地ガ非常ニ多イ、相當ニアルト云フ言葉ア
ッテ、其ノ目的以外ニ使用シテ居ル場所ハ

ハ主義トシテ、又性質トシテ此ノ問題ヲ是迄考ヘテ居リマシタ、又考ヘナケレバナラヌト今デモ深ク信ジテ居ル、先ヅ神社境内ト公園トノ關係ニ付テ私永年一ツノ意見ヲ持ッテ居ル、少シ餘計ナヤウナ、横路ニ入ル

○内田重成君 サウシマスレバ、臺帳面積
ハ是ダケノモノハ確實ナモノデアルト云フ
コトニ考ヘテ宜シイノデゴザイマスカ、ソ
レデ此ノ國有財產法ノ二十四條ノ第一項及
第二項ニ依ツテ是ガ寺院佛堂ニ貸付サレタ

併シナガラ積極的ニ其ノ用ニ供スルト云フ
ノハドウ云フモノデアルカト云フコトニ付
キマシテハ別ニ勅令ニ規定ハアリマセヌ、
只今御話ニナリマシタヤウニ施行令ノ二十
八條ニ於キマシテ、境内地ノ使用又ハ収益ニ

無償譲渡デナクテ、之ニ付テハ有償譲渡ノ
方ニ移スノデアルト云フヤウナ御説明デアッタ、
ソコデ此ノ二十四條ノ適用上「用ニ供
スル」ト云フモノノ範圍ガドレダケデアル
カト云フコトヲ確定スルコトハ極メテ必要

ゲマシタ點方或ハ前後一致シテ居ナカツタ
カモ知レマセヌデスガ、國有境内地デアリ
ナガラ、目的外ニ使用シテ居ルモノガ相當
多數アルト申上ゲタヤウニ仰シヤイマシタ
ガ、相當多數ニアリマセヌデゴザイマス、
モウ大部分ノオ寺ハ境内地トシテ御使用ニ
ナツテ居リマシテ、目的外ニ御使用ニナツテ
居ルオ寺ノ數及ビ其ノ面積ト云フモノハ、
總體カラ申シマスト、殆ド歩合ニ上ラヌ位
少イモノグラウト考ヘテ居リマス、倘其ノ
目的外使用ノ範圍ノ判断ト云フモノハ困難
デハナイカト云フ御毒デアリマシタガ、是
ハ國有財產法二十四條及施行令ノ二十八條
等ニ依リマシテ、又寺院境内地ノ使用取締
規則或ハ寺院境内地ノ官有境内地ノ竹木ノ
採取規定ト云フモノガアリマシテ、其ノ規
定ニ依ツテ判断致シマスレバ、左迄困難ナコ
トデナイヤウニ考ヘテ居リマス、ソレデ是
ハ寺院ノ用ニ供シテ居ルカ又ハ寺院ノ用ニ
供シテ居ナイカト云フコトノ判断ハ、サウ云
トヤカマシキ法律問題或ハ法律ノ解釋問題
デナクテ、事實ニ依ツテ判断が出来ル問題デ
ハナイカト考ヘテ居リマス、丁度下戻法ノ
例ヲ取ツテ御話ニナリマシタガ、下戻法ニ付
シナガラ若シ民有ノ證據ガアツタナラバ、還

シテヤルト云フノデ、此ノ民有ノ證據ヲ示ス
場合ニ當リマシテハ、色々證據書類其ノ他
ムヅカシイ法律問題ガアルノデアリマスガ、
本件ノ場合ニ於キマシテハ唯其ノ寺院ガ社
會通念ニ從ヒマシテ寺院ノ用ニ使ッテ居ル、
寺院本來ノ用途ニ使ッテ居ルト云フコトノ判
斷ダケデアリマシテ、是ハムヅカシイ法律
問題ヲ解決スルヤウナ次第デナインデアリ
マスカラ、寺院境内地讓與處分ノ審查會ヲ
設ケマシテ、其ノ審查會デ慎重審議ヲ致シ
マシタナラバ、寺院ノ方デモソレニ納得シ
テヤッテ呉レルダラウシ、又外ノ誰ガ見テモ
尤ト思ヘルヤウナ處分ガ出來ルト思フノデ
アリマシテ、不平ノアル人モナイヤウニシ
タイト思ヒマス、萬ガ一不平ノアルヤウナ
人ガアリマシタナラバ、訴願ト云フコトニ
致シタイ、而シテ又審查會ニ掛ケテ公平ニ
ト考ヘテ居ル次第デアリマス
○委員長(伯爵柳原義光君) 丁度晝ニナリ
マシタカラ、是デ休憩致シマス、午後ハ一
ト考ヘテ居ル次第デアリマス
時半カラ開會致シマス

○子爵大河内謙耕君 私ハ三條ノ所謂不當使用ノ法律關係ダケ明カニシテ置キタイノデスガ、目的外ニ國有財産ヲ寺ガ他へ轉貸シタ場合ニハ無效デアルト云フ判決ガ下ツテ居リマス、サウスルト今度ハ之ヲ拂下ヲ受ケテ自分ノモノニナリマスト云フト、其處迄行カナクトモ或ハ此ノ法律ガ通ツタナラバ合法的ニ貸スコトガ出來ルダラウト思ヒマス、サウスルト從來ノ賃貸借デ無效ダト云フノデスカラ、今度ハ借地料ハ幾ラニ決メテモ差支ナイト云フコトニナラウト思ヒマスガ、サウ解釋シテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(佐々木芳遠君) 公園行政ハ厚生省デヤリマス關係上、公園ニ對スル指導監督ト云フコトハ厚生省デ致シマス、併シナガラ土地ノ管理權トカ云フヤウナモノハ、國立公園以外ニハマダハッキリ致シテ居ラヌノデアリマス

○政府委員(江口順一君) 法律上カラ申シマスルト仰シヤル通リデ差支ナイト思ヒマスガ、實際問題トシテハ矢張リ從來ノ借地供セラレテ居ル、ソレハ甚ダ遺憾デアル、料ト云フモノヲ基礎ニ致シマシテ、ソレカラ適當ナ所ニ值上ゲスルト云フヤウナコトニナラウカト考ヘテ居リマス

○塚本清治君 午前ノ質問ニ引續イテ御尋ネ申上げマス、厚生省ノ體力局デハ公園デモ國立公園ハ關係スルケレドモ、其ノ他ノ公園ニハ關係シナイト云フ御説明デアリマシタガ、私ノ御尋ネスルノハ之ガ經營ヲ自ラ任ズルカ否ヤト云フコトニ拘ラズ、公園ノ行政ヲ厚生省ノ體力局デ主管サレルノデ軍ガ御在世ノ時ニ伊勢神宮ニ參拜セラレ

アルカ、即チ私ノ承リタイ問題ハ奈良ノ公

園ノ如キ、或ハ其ノ他地方ノ公園、東京ノ

公園デモ、サウ云フ公園ニ關スル監督ヲ失

張リ厚生省ノ體力局デヤラレルノカドウカ、

實ハ官制ヲ讀ンデ來ナカッタノデ能ク知ラ

ナイノデス、ソレハドウナリマスカ

○政府委員(佐々木芳遠君) 公園行政ハ厚

生省デヤリマス關係上、公園ニ對スル指導

監督ト云フコトハ厚生省デ致シマス、併シ

ナガラ土地ノ管理權トカ云フヤウナモノハ、

國立公園以外ニハマダハッキリ致シテ居ラ

ヌノデアリマス

○塚本清治君 ソコデ本質ノ問題ニ入ルノ

デスガ、午前ニ申上げマシタヤウニ、寺院

又ハ神社ノ境内タルベクシテモ今公園ニ

スガ、實際問題トシテハ矢張リ從來ノ借地

供セラレテ居ル、ソレハ甚ダ遺憾デアル、

料ト云フモノヲ基礎ニ致シマシテ、ソレカラ

適當ナ所ニ值上ゲスルト云フヤウナコト

ニナラウカト考ヘテ居リマス

○塚本清治君 午前ノ質問ニ引續イテ御尋

ネ申上げマス、厚生省ノ體力局デハ公園デ

モ國立公園ハ關係スルケレドモ、其ノ他ノ

公園ニハ關係シナイト云フ御説明デアリマ

シタガ、私ノ御尋ネスルノハ之ガ經營ヲ自

ラ任ズルカ否ヤト云フコトニ拘ラズ、公園

ノ行政ヲ厚生省ノ體力局デ主管サレルノデ

軍ガ御在世ノ時ニ伊勢神宮ニ參拜セラレ

タ、宇治橋ヲ渡ツテ御承知ノ第一ノ鳥居ノ

所ニ行カレテ、御手水ヲサレテ、其ノ後ヲ

案内ノ神官カ何カガ神宮ノ御前迄御誘導申

上ゲタ、其ノ時ニ神官ガ色々話ヲシテ乃木

サンニ申上げタ、處ガ乃木將軍默シテ答へ

ナイ、何トモ挨拶サレナカッタ、拜ヲ終ヘテ

シテモ私ハ寺院境内ヲ神社境内ト同ジヤウ

ハ寺院境内トハ異ラナケレバナラヌ、ト申

ニセヨト云フ趣旨デハ勿論ナイガ、境内ト

歸リニ、實ハ私ハ御手水ヲシタ後ハ全ク念

頭ニ神様ヲ考ヘテ他事ヲ顧ミナインデアル

ト云フコトヲ言ハレタ、左様ナ敬虔ナ態度

ヲ以テ參拜セラレタ、是ハ乃木サンノ御人

ト云フコトヲ言ハレタ、是ハ乃木サンノ御人

ト云フコト

ノ用ニ供セラレテ居ル土地ニシテ神社若シ
クハ寺院ノ接續地ニアツテ、自ラ境内地タル
ベキ地域デアリ、即チ宗教ノ法要ヲ行フニ
必要ナル範圍ニ瓦ル地域ハ、何トシテモ之
ヲ寺院ニ使用サセナケレバナラナイト思フ
ノデアリマス、其ノ土地ノ所有權ノ主體ト
シテハ、暫ク其ノ問題ハ措キマシテ、少ク
トモ使用ヲ許サナケレバナラヌ、ソレヲ公
園ニシテ置キマスルコトハ、茲ニ言フ財產
無償處分ニ關スル法律ノ提案ノ理由ト相副
ハナイヤウニ思フノデアリマス、ソコデ公
園行政ノ當局トシテドウ云フ風ニ御考ニナ
ルカ、又一方寺院ヲ管轄セラル、宗教當局
ニ於テドウ云フ風ニ御考ニナルカ、私ハ、
宗教行政ノ當局ノ方モ之ヲ主張サレナケレ
バナラヌソレカラ公園行政ノ當局ニ於テ
モ、ソコヲ御覽ニナラナケレバナラヌ、誠
ニ遺憾ナコトハ、此ノ國有財產ノ處分ニ關
スル此ノ法律案ガ、如何ニモ國有財產ノ處
分デアルガ故ニ大藏省ノ管財局ノ主管ニ
ナツテ居リ、管財局ノ主管ナルガ故ニ私的ニ
考ヘ、私所有權ヲ人ニ與レルノダ、所有權
ノ移轉ヲノミ考ヘル、デ幸ニ大藏省ノ政府
委員ハ宗教ノ御理解ガアツテ、只今私ガ繰
返シ述ベルコトハ皆政府委員ノ述ベラレ
タ言葉ナンデス、サウ云フ御理解ガアルカ

ラ宜イヤウナモノノ、本當ハ是ハ私ヲシテ
言ハシムルナラバ、此ノ處分法ト云フモノ
ハ、文部大臣ノ主管トシテ、政府ハ提案サ
レテ然ルベキデアル、サウシテ其ノ文部大
臣ノ見ル所ニ依ツテ寺院境内ニ必要ナル區
域ハ斯クヽノ如シ、サウシテは土地ガ
國有ナラバ大藏省ニ於テ是ダケ交付サレ
タイト云フコトヲ文部大臣カラ謂ハバ照
會シテ、ソレデ宜シトイト云フコトデマア此
ノ境内ニ當ル土地ノ所有權ヲ寺院ニ交付サ
レルヤウナコトデアルノガ本當デアル、ソ
レ故ニ國有財產處分ニ關スル命令ニ於テ審
査會ノ組織ノ如キ、大藏大臣ヲ委員長トシ
テサウシテ大藏次官其ノ他ノ關係次官、或
ハ局長等ノ委員ヲ以テ審査スルヨリモ、本
當ハ文部大臣ガヤラレルモノダト、其ノ筋
ヲ考ヘルト思フノデズ、併シソレガ故ニ此
ノ參考ニ添ヘラレタ勅令案ヲ動スト云フ意
味ハアリマセヌケレドモ、サウ云フ風ニ思
フノデス、主義ハドウナツテ居ルカ、矢張リ
寺院境内タルベキシテ而シテ現在公園ニ供
シテ居ルモノ、公園ノ目的ニ使用サレテ居
ルモノノ如キモノヲ矢張リ宗教當局カラ言ッ
テ、寺院ノ境内ニ編入セラルルヤウニ御盡
ベクシテ公園ニ使用シテ居ルモノノ如キモ、

タ、公園ノ關係ニ於テ厚生省ノ係ノ方カラ御答へ致シマシタガ、尙寺院ノ境内地ノ立場ニ於テ私カラ御答へ致シタイト思ヒマス、公園ノ用途ト境内地ノ目的ノ違フ點ニ付キマシテハ、今御話ノアリマシタ通リ誠ニ御尤ト存ズルノデアリマス、從シテ其ノ趣旨ニ依リマシテ我々ハ寺院ノ境内地ヲ望ムモノデアリマスガ、公園ノ中デ寺院ノ境内ニ屬スベキ部分ヲ常置致シマシテモ、サウシテ寺院ノ境内地ニスルト云フコトハ、寺院ノ管理ト云フ立場カラ申シマシテモ、又寺院ノ尊嚴ノ維持ト云フ點カラ見マシテモ、目下此ノ種ニ屬スルモノハ主トシテ増上寺寛永寺、東大寺、興福寺等約五十數箇寺ニ亘ツテ居ルノデアリマス、是等ノ寺院ニ對シマシテ今ノヤウナ處分ノアルコトハ、當局ト致シマシテモ望マシイコトニ存ズルノデアリマス

○塚本清治君 幸ニ私ノ申述ベマシタコトニ御同感ノ趣ニ承リマジテ私モ喜ブノデアリマスガ、併シ同時ニ此ノ問題ハ主義ノ問題デアリ方針ノ問題デアリマスルガ、併セテ速カニ實行ニ移ツテ戴キタイト思フ、ソコデ只今文部政務次官カラ御擧ゲニナリマシテ例ノ場合ニ於テ、具體的ニドノ寺院、ド

ノ公園ト云フ關係ハ暫ク措イテ、抽象的ニ

デモ寺院ト公園トノ交叉シテ居ル所ノ公園ノ開放、寺院境内地ヘノ編入ヲドウ云フ風

ニシテ實現ヲ圖ルヤウニシタイ、ソコデ其ノ圖ラレル方法デゴザイマスガ、ドウ政府ハ爲サルデアラウカ、其ノ宗教當局、公園

ノ當局カラ承リタイト思ヒマスガ、蓋シ斯

ウ云フヤウナノハ割合ニ言フコトガ易ク

テ、實行ガ困難デアル、私モ永年聞イテ居

ル問題ニアリマスケレドモ今日迄實現ニ

至ラナカッタノデアリマス、ソコデ特定ノ

寺院ト公園トノ關係ニ付テノ御説明ハ求メ

マセヌガ、手續トシテドウ云フ風ニシテ實

現ヲ圖ラレルノカ、ソレヲ説明シテ戴キタ

明日以後ニ繼續セラレルナラバ、勿論明日

以後デモ宜シウゴザイマス、要スルニ具體

的ニ説明シテ戴キタイ、是ハ公園カ神社デアリマスルナラバ、山玉山ノ公園ノ如キハ是ハ東京市ノ公園ニナツテ居ルト思フガ、其ノ公園ヲ先づ止メナケレバナラス、止メルト云フコトニナルトドウスレバ宜シイノデ

アルカ、ソレヲ公園行政ノ監督ノ地位ニ在ル厚生省ノ如キニ於テ、何等カノ行政ヲラレルデアラウト想像スルノデスガ、其ノ

實行方法ヲ具體的ニ承リタイ

○政府委員(江口順一君) 只今ノ塚本サン

カラノ御尋ニ對シマシテ、大藏省ハ國有財

産ノ總括ト云フ立場カラ、今ノ塚本サンカラ御尋ニナリマシタコトヲ研究シタコトガ

アリマスノデ、ソレヲ申上ゲタイト思ヒマス、東京トカ大阪其ノ他都市計畫委員會ニ

於キマシテ、其ノ都市ノ區劃ヲ決メルヤウ

ナ所ニ於キマシテハ、公園ヨリ除却スルト

フ云コトニ付キマシテハ、都市計畫委員會

ノ決議ヲ經テ、内閣總理大臣ノ認可ヲ經テ

東京市ガ除却ヲスルト云フコトニナルト思

ヒマス、ソレカラ都市計畫デ其ノ公園ガ決

テ居ナイ地方、例ヘバ奈良ノ公園ノ如キニ

付キマシテハ、縣知事ガ縣知事ノ權限ニ置

チニ求メルコトヲ致シマセヌデ、委員會ガ

イト思ヒマス、只今ノ御答辯ハ必ズシモ直

マセヌガ、手續トシテドウ云フ風ニシテ實

現ヲ圖ラレルノカ、ソレヲ説明シテ戴キタ

付キマシテハ、縣知事ガ縣知事ノ權限ニ置

チニ求メルコトヲ致シマセヌデ、委員會ガ

イト思ヒマス、只今ノ御答辯ハ必ズシモ直

マセヌガ、手續トシテドウ云フ風ニシテ實

現ヲ圖ラレルノカ、ソレヲ説明シテ戴キタ

實ハ此ノ問題ハ今御尋ネスルコトダケデモ、厚生省ニモ關係ガアリ、宗教局、神社ナラバ、内務省ニモ關係ガアリマス、ソレカラ大

藏省ニモ御關係ガアルヤウニ今承リマシタガ、二以上ノ官廳ニ主管ガ瓦ツテ居ル爲ニ、

ナカノ捲々シク、宜イコトデモ實現ガ出

來ナイガ從來ノ例ナンデス、ソレデ此ノ問

題ニ付テ言フナラバ、寺院或ハ神社ト云フモノガ非常ニ迷惑ヲスル寺院、神社ガ自分ノ利害ニ於テ、損ヲ招クト云フヤウナコトデ

ナシニ、即チ是ハ廣ク言ヘバ、神社行政、

神社ニ關スル政治、或ハ寺院ニ關スル行政、

或ハ宗教政治ト云フモノガ兎角妨げラレル、

デ私ヲシテ言ハシムレバ、先ニモ言ヒマシタ通り、寺院ニ無償ニテ貸付シアル國有財

産デモ、是デモ大藏省ト宗教局ト云フノデ

ナク、宗教局デチヤント決メテシマッテ、大

藏省ハ之ニ從ツテ讓與サルベキデアルトサレ

テ宜イ位デアル、然ルニ公園デアルト、厚

生省、宗教局、サウシテ都市計畫、斯ウ關

係ガ複雜ニナツテ來ル、二以上ノ官廳ニ主管

居リマスカラ、ソレハ出來ルダケ其ノ申

請ニ基イテ、出來ルダケ早クソレヲ處置

ヲ付ケルト云フ方針デ、關係官廳が能ク相

談シテ、御希望ニ副フヤウニシタラドウカ

ガ瓦ツテ來ル、サウスルト、今日此ノ席ニ於

ト思フノデアリマス、厚生省トシテハ受身

デアリマスガ、マアサウ云フ時ハ殊更引ッ張

ナシカガ起リマシテ、スラ～運ビ難イ

ノガ實例ナンデスガ、何トカ今申述ベルコトヲ早ク實現サセル具體的ノ方法ヲ御示シ

下サル譯ニ行キマセヌデセウカ、斯クノ方法ヲ御示シ下サラナイデセウカ

ノ手續デスクスレバ出來ルノダト云フヤウ

ナカノ捲々シク、宜イコトデモ實現ガ出

來ナイガ從來ノ例ナンデス、ソレデ此ノ問

題ニ付テ言フナラバ、寺院或ハ神社ト云フモノガ非常ニ迷惑ヲスル寺院、神社ガ自分ノ利害ニ於テ、損ヲ招クト云フヤウナコトデ

ナシニ、即チ是ハ廣ク言ヘバ、神社行政、

神社ニ關スル政治、或ハ寺院ニ關スル行政、

或ハ宗教政治ト云フモノガ兎角妨げラレル、

デ私ヲシテ言ハシムレバ、先ニモ言ヒマシタ通り、寺院ニ無償ニテ貸付シアル國有財

産デモ、是デモ大藏省ト宗教局ト云フノデ

ナク、宗教局デチヤント決メテシマッテ、大

藏省ハ之ニ從ツテ讓與サルベキデアルトサレ

テ宜イ位デアル、然ルニ公園デアルト、厚

生省、宗教局、サウシテ都市計畫、斯ウ關

係ガ複雜ニナツテ來ル、二以上ノ官廳ニ主管

居リマスカラ、ソレハ出來ルダケ其ノ申

請ニ基イテ、出來ルダケ早クソレヲ處置

ヲ付ケルト云フ方針デ、關係官廳が能ク相

談シテ、御希望ニ副フヤウニシタラドウカ

ガ瓦ツテ來ル、サウスルト、今日此ノ席ニ於

ト思フノデアリマスガ、マアサウ云フ時ハ甚ダ不満

○塚本清治君 サウ致シマスルト、東京市

デ言フナラバ、東京市ノ都市計畫カラ寺院

ノ境内タルベキ地域ガ公園ニ供セラレテ居

ル時ニ、都市計畫委員會デ計畫ノ變更デモ

セラル、ヤニ、今理解シマシタガ、其ノ都

市計畫委員ヲ動スノハ、公園ナリ、寺院ノ

行政ヲ監督シテ居ラル、中央政府トシテド

ウ云フ風ニ働キ掛テ行カレルメデスカ、

貴族院 第四部第一類 宗教團體法案特別委員會議事速記錄第十七號 昭和十四年二月二十一日

足デアル、サウ云フコトハ是迄ドンナ質問
デモ、問答ガソレデ終ルコトガ多イ、私ハ
受身デアルト云フコトガ抑、非常ニ不満デ
アル、是ガ善イカ悪イカト伺ッタ時ハ善イト
言ハレル、ソレガ善イナラバ、何故ニ進ン
デ之ガ實現ヲサレナイノカ、ソレガ分ラナ
イ、ソレダカラ非常ニ遲レル、是ガ善イコ
トナラバ、是ハ必ズシモ個人ノ利害デナイ
ト云フコトハ前ニモ申シマシタガ、個人ニ
利害ハナイ、寺院ノ境内ト公園トガハッキリ
シテ居ナイト云フコトハ、宗教行政上ニ於
テ惡イ、神社デ云フナラバ、敬神崇祖ノ念
ヲ養フ上ニ於テ惡イ、一日モ早ク止メルノ
ガ宜イ、止メルノガ宜イナラバ、公園ノ主
管省トシテ、何ガ故ニ進ンデ除却シナイカ、
動モスレバ、サウ云フ當事者ノ申請ヲ待ツテ
サウ云フ申請ガ出タナラバ邪魔スルト云フ
ヤウナコトハナイト云フヤウナコトデアル
ト、ナカ／＼進捗シナイ、私ハ具體的ノ手
續ヲ聽イテ居ル、都市計畫委員會デ決議シ
テ持ツテ來タラ、決シテ反對シナイ、サウ云
フヤウナコトヲ言ハレルカ知レヌガ、是ガ
善イト云フコトデアレバ、何故ニ進ンデサ
レナイカ、私ハ今ノ御答辯デハマダ賴リナ
イト思ヒマス

ト云フコトヲ申シマシタコトハドウカト思ヒマスケレドモ、兎ニ角厚生省ノ立場ト致シマシテハサウ云フ關係ニナッテ居リマシテ、ヌ立場ニアルト云フコトハ能ク御了承ノコトト思フノデアリマスデ、ソレニ付キマンシテ、關係ノ官廳當事者カラ申請ガアリマシタ場合ニ、關係ノ省ト致シマシテハ出來ルダケ其ノ趣旨ヲ體シマシテ、ソレニ副フヤウニ盡力致ス積リデアリマスト云フコトニ御了承願ツタラドウカト思フノデ、只コチラカラ此ノ寺院ハドウカ、アノ寺院ハドウカト云フコトハ、私共ノ立場トシテ言ヘヌ譯デアリマスカラ、各其ノ具體的ノ事情ニ應ジテ、ソレドヽ、何箇所アルカ存ジマセヌガ、色々違ツテ居リマス、ソレハ矢張リ當事者ヲ基礎トシテ、現地ノ事情ニ應ジテ、ソレゾレ此ノ處分ノ問題ニ付テハ事ガ決ツテ行クベキモノト思フノデ、先刻ノ御話ハ兎角各官廳方係ヲ異ニスルト、仕事ノ處理方遲レル、斯ウ云フ御話デゴザイマシタガ、ソレハ御尤ナコトデ、此ノ事ニ拘ラズ、有ラユルコトガサウ云フ掛リ合ガアッテ遅レルト云フコトハ、政府トシテモ努メテソレヲ防止シテ、成ルベク早ク實現スルコトニ努

メタイ氣分デ居ル、マア斯ウ云フコトヲ申上ゲタコトニ御了承ヲ願ヒタイト思フノデアリマス
○塚本清治君 全ク私ハ不満足デス、ソレハ好ンデ言フノデハアリマセヌガ、全ク不満足デス、サウ云フモノヂヤナイト思ヒマス、公園ガ寺院境内ヲ侵シテ居ルコトハ、是ハ善イ所モアルガ惡イ所モアル、是ガ一ツ、公園ガ寺院境内ヲナクシテシマッテ、サウシテ本尊ノ安置セラレテ居ル其ノ下マデ公園ト云フコトガ、一體サウ云フ事實ヲ一日モ長ク存在セシメテ宜イト思フカ、惡ケレバ、公園ハ寺院境内タルベキ區域ヲ除イテ、早ク寺院ニ渡スヤウニスルト云フコトノ指令ヲ與ヘラレテ然ルベキモノト思フ、ソレカラ境内ノナイ寺院ヲ存在セシメテ宜イト云フ考ハナイニ違ヒナイ、ソレナラバ寺院境内ヲ早ク公園カラ編入スルヤウニ、其ノ手續ヲ若シ寺院ガ申請シナケレバナラヌノナラバ、一日モ早ク申請サセルガ宜イ、申請ヲ待ッテ然ル後ニヤルノガ厚生省ノ立場デアル、サウ云フコトヲ私ハ聽ク必要ハナイ、又ソレヂヤア仕様ガナイ、サウ云フコトヲ言ッテ居ルカラ、仕事ガ出來ナイ、ソレハ是迄事務當局ハ往々ニシテ言ッタコトデアル、ケレドモ、今サウ云フコトデ

ハイカヌト云フコトヲ私ハ熱心ニ思フ、ダカラシテ、進ンデサウ云フコトガ惡イト云フナラバ、惡イコトヲ存在セシメテハナラナイ、ソレハ個人ノ利害デアル、決シナガラソレハノ干渉スベキコトデハナイ、無論申請要求ヲ待ツテ運ブベキデアル、併シナガラソレハ政治デアリ行政デアル、何故ニソレノ申請ガナケレバ手ガ著ケラレナイノデアルカ、サウ云フ答辯ヲ、是迄ノ官僚ニハアッタケレドモ、今日デハ時勢ガソレヲ許サナイ○政府委員(小柳牧衛君) 只今ノ御質問ニ對シテ他ノ政府委員カラ御答ガアリマシタガ、實ハ此ノ公園地ノ管理ニ付キマシテハ大藏省、内務省、厚生省並文部省モ關聯シテ居ルノデアリマシテ、而シテ神社或ハ寺院ノ境内地ノ必要ナルコトニ付キマシテハ先刻申述ベマシタヤウナ關係デアリマス、成ルベク早ク之ヲ整理スルコトガ國ノ行政トシテ必要ノコトト存ジマスルノデ、關係省協議ヲ致シマシテ、一定ノ方針ヲ定メマシテ、サウシテ善處致シタイト思ヒマス、文部省所管ニ付キマシテハ、先刻モ申上ガマシタ通り、境内地ヲ持ツテ居ルト云フコトハ寺院トガ定マリマスレバ、其ノ方針ニ從ヒマシテ、シテ極メテ必要ノコト思ヒマス、方針通り、境内地ヲ獲得セシムルヤウニ、寺院ヲシテ境内地ヲ獲得セシムルヤウニ、

コチラカラ話ヲ進ヌタイト思ヒマス、勿論各寺院ニ於キマシテハ各々ノ立場ニ於テ色々又希望モアルコトト思ヒマスカラ、個個ノ問題ニ付キマシテハ、其ノ趣旨ニ從ツテ適當ニ處理シタイト思ヒマス、尙公園トノ關係ニ於キマシテモ、先刻申シマシタヤウニ、公園地ト境内地ハ其ノ趣旨ガ全然違フノデアリマスカラ、ソレニ依ツテ處理スペキハ當然デアリマスガ、又個々ノ問題ニ付キマシテハ、或ハ或一部分ハ公園トシテモ、左迄境内地ノ目的ニ反セヌト云フヤウナモノモ出テ來ルカトモ存ジマス、サウ云フヤウナ所ニ付テハ是亦個々ニ付テ決定致シタイト思ヒマス、併シ御趣旨ハ御尤デアリマスカラ、關係各省ニ於テ協議ヲ致シマジテ、一日モ早ク其ノ實現ヲ期シタイト存ジテ居リマス

○塚本清治君 私ノ質問ハ是デ終リマス○子爵大河内輝耕君 今ノデ念ノ爲ニ伺テ置キマス、法律關係デスガ、所管ガ少シ不明ナンデスガ、境内地ヲ公園地ニシタノハドウ云フ規定ニ依ルノデスカ

○政府委員(江口順一君) ソレハ古イ内務編入スルト云フコトニナリマスト、境内地デハナクナリマス、境内地デハナクナッテ、

公園ダケニナリマス、ソレデ其ノ一番元ノ規定ハ多分御手許ニ差上ゲテアルカト思ヒマスガ、太政官布告アリマシテ、萬人偕樂ノ社寺境内ハ爾今公園トスルヤウニト云フ太政官布告アリマス、其ノ布告ニ依リマシテ、其ノ後内務省カラソレニ對スル訓令ヲ出シマシテ、其ノ後明治二十二三年頃ト思ヒマスガ、其ノ後ハモウ府縣限リデ設定、變更シテ宜シイ、斯ウ云フヤウナコトニナッテ居リマス、從ヒマシテ奈良公園ノ如キモ明治二十何年カニ奈良縣ガ東大寺ノ境内ヲ一方的ニ公園ニ編入シテシマッタ、其ノ結果境内地デハナクナッテ、公園ダケニナッテ居ル、斯ウ云フヤウナ狀況ト考ヘマス

○子爵大河内輝耕君 今ノ規定ハ一つ指摘シテ戴キマス、此ノ中ニ入ッテ居ルト云フノハドレ……、入ッテ居リマセヌケレバ讀ンデ戴キマス……、是デ分リマシタガ、是ハドウ云フノデスカ、境内地ト云フモノハ私有地デアラウト思フノデス、ソレヲ勝手ニ公園ト決ヌルト云フノハ隨分何デスカ、公用徵收ナンデスカ、法律上ノ性質ハ何デスカ、ソレトモ境内地ト云フモノハ私有地デナイノデスカ、念ノ爲ニ説明サシテ戴キマス、

○委員長(伯爵柳原義光君) 御説明ヲ請ヒ

○子爵大河内輝耕君 斯ウ云フ順序ニ願ヒマス、所謂境内地ト認メラレタ、例ヘバ東大寺ナラバ東大寺ノ土地ハ東大寺ノ私有地デアルヤ否ヤト云フコトヲ先ゾ御説明下サッテ、如何ナル法律上ノ根據ヲ以テソレヲ公園トシテシマッタモノテアリカト云フコトヲ思ヒマスガ、其ノ後ハモウ府縣限リデ設定、變更シテ宜シイ、斯ウ云フヤウナコトニナッテ居リマス、從ヒマシテ奈良公園ノ如キモ明治二十何年カニ奈良縣ガ東大寺ノ境内ヲ一方的ニ公園ニ編入シテシマッタ、其ノ結果境内地デハナクナッテ、公園ダケニナッテ居ル、斯ウ云フヤウナ狀況ト考ヘマス

○政府委員(江口順一君) 明治初年ニ社寺ノ境内地ヲ公園トスルコトニ付キマシテハ、明治六年ノ一月ニ太政官布告第十六號ト云フモノデ決メラレテ居リマス、ソレハ公園設置ニ付キ地所撰定ノ件トナッテ居リマシテ、「三府ヲ始人民輻輳ノ地ニシテ古來勝區名人ノ舊跡等是迄群集遊覽ノ場所從前高外除地ニ屬セル分ハ永ク萬人偕樂ノ地トシ公園ト可被相定ニ付府縣ニ於テ右地所ヲ撰ビ其ノ景況巨細取調圖面相添ヘ大藏省へ可伺出事」、斯ウ云フ風ニナッテ居リマシテ、此ノ太政官布告ニ依リマスト、古來ノ名勝デアリマシテ、サウシテ官有地ニ屬スルモノハ公園地ニシロト云フコトニ

マス

○子爵大河内輝耕君 斯ウ云フ順序ニ願ヒマス、所謂境内地ト認メラレタ、例ヘバ東大寺ナラバ東大寺ノ土地ハ東大寺ノ私有地デアルヤ否ヤト云フコトヲ先ゾ御説明下サッテ、如何ナル法律上ノ根據ヲ以テソレヲ公園トシテシマッタモノテアリマス、ソレニ基カ、此ノ三點ガ分レバ……

○委員長(伯爵柳原義光君) ドウゾサウ御承知ヲ願ヒマス

○子爵大河内輝耕君 今ノ規定ハ一つ指摘シテ戴キマス、此ノ中ニ入ッテ居ルト云フノハドレ……、入ッテ居リマセヌケレバ讀ンデ戴キマス……、是デ分リマシタガ、是ハドウ云フノデスカ、境内地ト云フモノハ私有地デアラウト思フノデス、ソレヲ勝手ニ公園ト決ヌルト云フノハ隨分何デスカ、公用徵收ナンデスカ、法律上ノ性質ハ何デスカ、ソレトモ境内地ト云フモノハ私有地デナイノデスカ、念ノ爲ニ説明サシテ戴キマス、

○委員長(伯爵柳原義光君) 御説明ヲ請ヒ

○小原直君 チヨツト關聯シテ……今ノ御

説明ノ除地ガ官有地デアルト云フ御説明デ
スガ、コチラニ参考ニ戴イテ居ル寺院等ノ

境内ニ關スル法令ノ中ニハ、行政裁判所ノ
判決例ヲ見ルト、除地ト云フノハサウデナ
クシテ、租税ヲ免除シタ土地デアルカラ、
免租ガナケレバ當然租税ヲ課スベキ地トシ
テ、寧ロ私有地トシテ解釋スペキモノデア
ルト云フノデ、皆原告寺院等カラノ下戻請
求ノ訴ノ、原告ノ請求ヲ認ヌテ、寺院ニ戻シ

タ判例ガ數個アルノデアリマス、今御示ニ
ナツタ除地ガ官有地デアルト云フ御説明ト
違ツテ居ルト思ヒマス

○政府委員(江口順一君) 誠ニ御尤ナコト
デゴザイマシテ、私達トシテハ官有地ト云
フ風ニ解釋シテ居リマスケレドモ、除地ニ

テアリマスケレバ、當然租税ヲ課スベキ地トシ
テ、寧ロ私有地トシテ解释スペキモノデア
ルト云フノデ、皆原告寺院等カラノ下戻請
求ノ訴ノ、原告ノ請求ヲ認ヌテ、寺院ニ戻シ

タ判例ガ數個アルノデアリマス、今御示ニ
ナツタ除地ガ官有地デアルト云フ御説明ト
違ツテ居ルト思ヒマス

○政府委員(江口順一君) 誠ニ御尤ナコト
デゴザイマシテ、私達トシテハ官有地ト云
フ風ニ解釋シテ居リマスケレドモ、除地ニ

シモ行政裁判所ノ判例ニ承服致シテ居ナイ
ノデアリマス、有力ナル學者ニシテサウ云
フ政府ト同ジヤウナ考ヲ持ツテ居ル人ガ澤
山オアリニナル次第デアリマシテ、ドウモ
行政裁判所ノ判例モ、初ハ所有地デナイト
云ツテ、後デソレヲ變更サレタノデアリマス
ガ、其ノ變更ノ理由ガ私達カラ見ルト、少
シ薄弱デヤナイカト考ヘテ居ルヤウナ次第
デアリマス

○小原直若 宜ウゴザイマス
○子爵大河内輝耕君 私ハ彌、分ラナクナッ
テシマツタ、行政裁判所ガ私有地ダト云フノ
ヲ政府ガ勝手ニ……大變ナ獨善主義カト思
ヒマスガ、ヒドイ獨善主義カト思フノデア
リマスガ、是ハ私法律ヲ知ラナイカラカモ
知レマセヌガ、隨分亂暴ト思ヒマスガ、斯
マス、行政裁判所ノ判例モアルヤウナ關係
デアリマシテ、例ヘバ淺草寺ノ如キニ付キ
マシテハ、其ノ境内地ガ行政訴訟ノ結果寺
有地ニナツテ居ルヤウナ結果デアリマス

○小原直若 サウ云フ譯デモ
ナコトナラバ、憲法ノ公用徵收ノ規定ナン
テ居ルケレドモ、政府ハ公有地ダト認メ
バ、ドン／＼何デモ勝手ニ出來ルノデアリ
マスガ、モウ少シハッキリ爲サッタラ如何デ
スカ

○政府委員(江口順一君) ドウモ私ノ説明
ガ足リナイ爲ニ、サウ云フ御尋ガアツタ
思ヒマスガ、行政裁判所ノ判決、其ノ判決
自體ニハ從フ次第デアリマス、ソレデ例ヘ
バ淺草寺ニ付キマシテハ、淺草寺ノ境内地
ニ付キマシテ行政裁判所ノ判決デ、淺草寺
ガ勝訴ニナレバ、淺草寺ノ寺有地ニナリマ
ス、併シナガラ行政裁判所ニ訴ヘナイ境内
地ガ澤山アリマス、サウ云フモノニ付キマ
シテハ、モウ訴訟ノ期限ガ切レテ居リマシ
テ、今更下戻ノ申請ガ……行政訴訟ヲスル
ト云フコトガ出來マセヌカラ、官有ニナツテ
居ルヤウナ次第ト御承知ヲ願ヒマス

○子爵大河内輝耕君 其ノ行政裁判所ノ判
決ニ從フノハ、是ハ當リ前ノ話デス、是
ハドウモ裁判所ガサウ裁判シタ以上、從ハ
ナイト頑張ツテ見テモ仕様ガナイ、一ツソレ
ガ決レバ、外ノモノモ法律上ノ關係ハ同ジ
デアルト思ヒマス、出訴期限ガ切レタトカ、
切レナイトカハ出訴期限ダケノ話ナノデ、唯
事實上前ノ法律上ノ關係ハ同ジナノデ、唯
ソレガ訴ヘラレナイト云フダケノ話デ、ソ
レナラバ訴ヘズニ愚圖々シテ居ッタヤツ
ガ惡イト言ヘバ、ソレ迄デアリマスガ、サ
ウ云フ風ナコトハ相當ニ公平ニヤラレタ方
スカ

○政府委員(江口順一君) 別ニ放ツテ置ク
譯デモアリマセヌガ、此ノ行政裁判所ノ判
例ニ致シマシテモ、當初ノ間ハ此ノ除地ト
云フモノハ私有權ノ根據ニナラヌトシテ寺
院側ノ敗訴ニナツテ居リマス、敗訴ニナツテ
居ルモノニ付テハ依然官有地グラウト思ヒ
マス、其ノ後二三ノ寺院ニ付テ寺院側ガ勝
訴ニナツテ居ルヤウナ状況デアリマス、ソレ
カラ是ハ午前ニモ申上げマシタガ、除地ト
カ御朱印地ト云フモノヲ持ツテ居リマス寺
院ノ數ハ約三千バカリアリマシテ、全體ノ
寺院ノ數ノ約一割ニ當ルト思ヒマス、何モ
無暗矢鱈ニ私有地ヲ國有地ニシタト云フ譯
デモナカラウト思ヒマス

○子爵大河内輝耕君 行政裁判所ハ方針ヲ
變ヘタンデセウ、先ノト今度ノト變ツタト云
フノハ方針ガ變ツタノデアリマセウネ、ソレ
トモ方針ハ變ラナイデ、各々ノ具體的ノ事項
ガ違フカラ、從ツテ判決ガ別ニ出テ來タト云
フノデアリマスカ、ドチラデスカ

○政府委員(江口順一君) 行政裁判所ノ方
針ト申シマスカ、解釋ガ變ツタ次第デアリ
マスガ、モウ少シハッキリ爲サッタラ如何デ
スカ

先づソレダケニシテ置イテ、次ニソレデハ國有地トシテ見ルノダカラ、公園ヲ置カウガ、何ヲ置カウガ勝手ダ、ソレハ府縣限デ勝手ニヤッテ宜イノダト云フコトニナリマスト、之ヲ解除スル場合ニハドウ云フコトニナリマスカ、府縣限デ勝手ニヤッテ宜イノデアリマスカ

○政府委員(江口順一君) 只今ノ所デハ府

縣限デ勝手ニ解除スルコトガ出來ルト思ヒ

マス、併シナガラ事ノ重大ナモノニ付キマ

シテハ、事實上本省ノ意向ヲ聽イテ解除ス

ルコトニナルト思ヒマス

○子爵大河内輝耕君 サウシマスルト、認

可ヲ受ケテモ受ケナクテモ宜イヤウナ、德

義上認可ヲ受ケテ居ルト云フナラバ、此ノ

公園ヲ解除スルコトヲ政府ガ進ンデヤラセ

ルコトモ出來ナイヤウニナルト思ヒマス

ガ、サウ解決シテ宜ウゴザイマスカ、府縣

ガ厭ダタラソレ切りデスネ

○政府委員(江口順一君) 府縣ハ政府ノ趣

旨ニ從ツテ行政ヲシテ行クコトハ勿論ノコ

トデアリマスガ、只今公園ト境内地トノ關係ニ付キマシテ、色々御議論ガアッタヤウ

デアリマスガ、其ノコトニ付テ先程厚生省

及文部省ノ政務次官カラ御答ガアリマシタ

通り、一定ノ方針ヲ置キマシテ、其ノ實現

ス

ヲ圖ルト云フコトニナリマスト、府縣モソ

レニ從ツテヤッテ吳レルモノト考ヘマス

考ヘテ宜シウゴザイマスカ、私ハ内務省ノ

コトヲ一向存ジマセヌガ、非常ナ愚問ヲヤ

ルカモ知レナイガ、御遠慮ナク御正シ願ヒ

タイト思ヒマス、自治體ノヤッタコトナンダ

カラ、是ハ内務省デ殊ニ斯ウ云フ風ニ許可

ヲ受ケルニ及バズシテヤッテ、スッカリ任シ

テシマツタノダカラ、モウ内務省トシテハ如

何ニモ手ノ出シヤウガナイヤウニナルト思

フノノダガ、サウ云フコトデナク、是ハ廳

府縣トシテ、此ノ場合ハ國家ノ機關デアル

カラ、其ノ方ノ側デ行クト、斯ウ云フ風ニ

解釋シテ宜シイノデスカ、何デモ命令ハ聽

クノデスカ、公園解除スペシト、斯ウ命令

ヲ出セバ、否應ナシニ解除シナケレバナラ

スノデスガ、自治體ダカラ、何ダカラ變ニ

思フノデスガ、宜シイデスカ

○政府委員(江口順一君) 今ハ内務省ノ政

府委員ガ見エテ居リマセヌノデスガ……

○子爵大河内輝耕君 能ク御協議ニナリマ

シテ……

○政府委員(江口順一君) 其ノ内ニ内務省

ノ政府委員ニ後デ説明ヲ願ヒタイト思ヒマ

ス

○塚本清治君 内務省デハナイノデ、元ハ

内務省デアッタノデスガ、今ハ厚生省ニ移管

サレテ、公園ガ厚生省ニ移ツテ居ルノダカラ

ラ、厚生省ノ方針ニ依リ、ソレヲ先刻私確

考ヘテ宜シウゴザイマスカ、私ハ内務省ノ

コトヲ一向存ジマセヌガ、非常ナ愚問ヲヤ

ルカモ知レナイガ、御遠慮ナク御正シ願ヒ

ヤッタガ、是ハ自治體デモ何デモナイノデ、

ヤッタガ、是

カト云フコトハ別問題ト致シマシテ、内務省ノ所管ニナツテ居リマスカラ、今ノ公園ノ

解除等ニ付キマシテハ、厚生省ダケデハ十分デナイノデアリマシテ、矢張り内務省ノ意向ト云フコトモ考ヘナケレバナラヌデヤナイカト云フ風ナ考カラ申上ゲテ居ルヤウナ次第デアリマス

○塚本清治君 ソレハ私ニハ尙分ラナクナ
リマシタガ、公園ハ厚生省ト云フコトヲ御
認ニナリマスカ、政府委員ノ方ノドナタデ
モ……

○政府委員(佐々木芳遠君) 公園行政ハ、
厚生省ニ主管シテ居リマス

○塚本清治君 公園行政ガ厚生省デ、公園ノ用ニ供セラレテ居ル土地管理ガ内務省デ

アリマスカ、サウ云フコトガ何處ニアリマ
スカ、常識上考ヘラレナイ、公園ハ内務省

ノ所管デアッタノデス、ダカラ公園行政ヲ内
務省デヤツテ居ツタ、公園ヲ解除トカ、マダ

其ノ公園ノ目的解除トカ何トカ云フ手續ガ
濟マナイデ、所謂雜種財產ニナラナイ時ニ

ハ、内務省ガ持ツテ居ルカモ知レマセヌガ、
公園行政ガ厚生省デアルナラバ、公園ノ用

ニ供セラレル何トカガ内務省ト云フコトハ
チョット考ヘラレナイト思ヒマスガ……

○政府委員（江口順一君）　誠ニ御尤ト思ヒ

○塚本清治君　或ハ斯ウ云フ間違デハアリ
マセヌデセウカ、實ハ此ノ間體力局長ニ同ツ
タ處ガ、公園ハ體力局ノ主管デアルケレド
モ、事務ノ引繼ガマダ終ツテ居ラナイ、ソレデ
本當ノ詳シイコトハ具體的ノ問題デアルト
分ラヌガト云フコトデゴザイマシタガ、是
ハ能ク分リマシタ、事務ノ引繼ガ厚生省設
置以來猶日ガ淺イカラ、事務引繼ガ濟マナ
イト云フノナラバ、ソレハ分リマスケレド
モ、ソレハマア事務引繼ガ濟ンデカラト致
シマシテ、官制ノ上カラ云ッテ公園ノ主管ハ
厚生省デアルケレドモ、土地ハマダ今ニ内
務省ガ主管シテ居ルト云フコトナラバ、分
リマセヌ、公園モ亦内務省ノ行政カラ此ノ
引繼ガナイト云フノデ、ソレデ厚生省デ事
實ヲ分ッテ居ナイト云フナラバ、マダ分リマ
スケレドモ、結局公園ノ行政ハ厚生省デア
ルガ、公園ノ土地ハ内務省ノ主管トシテ残
ルト云フコトハ、ヲカシイト思ヒマス、說
明ヲ求ヌマス

ヤッテ行クト云フコトダケハ決ッテ居ッテ、マ
ダ土地ヲ持ッテ居ルモノヲ引繼フ受ケテ居
ナイ、途中ニアルト解シタラ宜カラウド思
ヒマスガ、其ノコトハ段々相談致シマシテ、
サウ云フ風ニ當然厚生省ガソレヲ考ヘテ行
クナラバ、厚生省ニ之ヲ移シテ行クト云フ

○塚本清治君、厚生省ニ又移シテ行クベキモノナラバト云フコトガ分ラナイ、公園ガ厚生省ニ移ルナラバ、引繼ガ濟マナイト云フノナラバ、分ルガ、公園ハ厚生省ニ移ル

ガ、土地ハ内務省ニアル、ソレガ厚生省ニ
移ルト云フコトナラバ……マダ移ルカドウ

カ分ラヌト云フコトハアリマスガ、ソレ等
ハ調べテカラ、御答ヲ願ツタ方ガ宜イカト

思ヒマス

サッテハッキリシタ所ヲ御説明ヲシテ戴キタ
イ、サウダラウトカ、サウ望ムドカ云フコ

トデハ困ルト思ヒマス

ニアルト御諒承ヲ願ヒマス、何レ厚生省ニ
移ルベキモノト思ヒマス

○塙本清治君 ソコデサウナラバ、大河内子爵ノ御尋ニ對シテ御答ニナッタノト合セテ、

私ノ疑義ヲ正シテ戴キタイ、ソレハ地方長

官ニ訓令シテ公園ヲ除却スペキデアルカ、
境内ヲ持タナイ寺院ガアツテハナラナイト
云フコトヲ文部省ナリ、厚生省カラ、兩方ノ
方カラ出テ、ドチカラデモ宜イト思ヒマス
ガ、是ハ途中ニ置イテ置ク譯ニ行キマセヌ
○田所美治君 奉聯シテ伺ッテ置キマスガ、
結果ヲ伺ッテ置キタイト思ヒマス、今度寺院
ニ對シテ土地ヲ無償デヤル、サウナッテ、此
ノ公園内ニアル社寺ノ關係ニ付テノ塙本君
ノ御問デアル、斯ウ云フ譯デゴザイマスガ、
社寺ニ無償ニヤルト云フ目的ヲ達成スルト
云フコトニナルト、公園ヲ除却セヌケレバ
ナラスト思フ、斯ウ云フコトカラ性々ノ關
係ノ管掌ニ付テ了解ノ出來タ點ガ大分出来
テ來タノデゴザイマスガ、塙本君或ハ大
河内子爵ノ御考ノヤウニシマシテハ、即チ
ノ宗教團體法ニ依ル社寺ノ保護ト神社、佛
堂、寺院ノ保護、斯ウ云フヤウナコトヲ考
ヘマシテ、ソレハモウ過日來カラ大藏省ノ
御説明ガサウナンデアリマスガ、サウナル
ト云フト、マアサツキ出マシタ東大寺ノ例、東
大寺ダケデヤアリマセヌ、是ハマア公園ノ
關係ヲ見テ、今拜見シテ居ルト云フト、京
都デハ八坂、清水ノ境内、嵐山、殆ド總テ、京

公園ハ除却スルノダト云フコトヲ輕々シク
御答ニナリマスガ、一方ヲ重ンズレバ、寺
院ニ無償デヤルト云フコトヲ重ンジテ來ル
ト云フト、公園ハ全クナクナルト私ハ思フ
ノデス、奈良ノ東大寺ダケヂヤナイ、奈良
ノ興福寺モアリマセウシ、アノ邊ニ寺ノ集
リガ奈良ノ公園ニナツテ居ルノデ、公園ヲ社
寺ニ無償デヤルト、斯ウ云フコトニ徹底ナ
サレバ、奈良公園ハナクナツテシマフ、嵐
山ノ公園モナクナツテシマフ、アスコハ總
テ寺デアリマスルカラ、清水ノ公園モナク
ナル、八坂ノ公園モナクナツテ來ル、是ハ神
社デアリマスケレドモ、寺トハ少シ違ヒマ
スケレドモ、寺デアル場合ニ於テハ、殆ド
所謂萬民借樂ノ地デ公園ヲ持ヘタト云フ明
治六年ノ其ノ何ト云フモノハ、今度ノ法律
ニ依ヅテ全部是ハ消滅ニ歸シテシマフ、寺院
ノ公園、寺院ガ殆ド全部デアツタモノガ京阪
地方ノ公園デアルト思ヒマス、其處等ノ邊
ハソレデ宜イノデアリマスカ、今度ノ第一
條ニ於テ東大寺、興福寺初メ緣故ヲ述テ、
サウシテ申請ヲシテ來レバ、ソレハ成ルベ
ク其ノ意味ニ從ツテ廣ク勅令デヤルヤウニ
スルト云フ御答カラ行ケバ、公園ハ殆ド除
却サレル、公園地ノ全部ハ即チ寺ノ寺有デ
アツタラウト思ヒマス、サウ云フ結果デ宜イ

○田所美治君 神社デアリマセヌ、寺院
○政府委員(津崎尚武君) 寺院デゴザイマ
ス、除却スルト云フコトハ申サナイノデア
リマシテ、必要アル場合ハ、公園ノ敷地デ
アルカラシテ、絶對ニ是ハ解除シナイノダ、
解除シナイノダト云フ態度ハ執ラスト云フ
意味デ先程御答辯申上げタノデアリマスガ、
今而モ具體的ニ何モ申上げテ居ラナイノデ
アリマス、東大寺トカ、或ハ其ノ他ノ寺院
ス、ソレハヤラスト云フコトハ、其ノ公
園ニナツテ居ル部合ヲ除クト云フコトヲ書
イテ置カナケレバ行ハレナイ、斯ウ云フコ
トニナリヤシマセヌカ、斯ウ云フコトヲ御
尋ね致シテ置キマス、御相談ノ上デモ宜シ
スカラ、誤解ナイヤウニ願ヒマス

○田所美治君 其處ヲ明瞭ニシテ置カヌト
云フト……、本法ハ公園内ノ寺院ニハ適用
ナシト、斯ウ心得テ我々ハ審査シナケレバ
イカヌト思ヒマス、公園ノ中ニ在ル寺院ト
ノ關係ニ付テ先日カラ御質疑ガ起ツテ居
行政ノ立場カラ致シマシテ、寺院ニ境内地
ヲ持タセルト云フコトハ極メテ大切ナコト
ト存ジマスルノデ、サウ云フ方針ニ進ミタ
イト思フノデアリマス、從ツテ我々致シマ
シテハ公園ヲ除却致シマシテ、境内地ニ編
入スルコトヲ希望スルノデアリマシテ、公園全

ノデアリマスカ、是モ丁度厚生省ノ關係ト
相重ナリ合フ問題デアリマスカラ、ドウゾ
御打合セノ上御答ヘ願ヒマス
○政府委員(津崎尚武君) 今ノ神社デアレ
バ必ラズ公園ヲ……

ト、サウ考ヘルト、斯ウ云フ大藏省及文部
省ノ御答デアルノデアリマスカラ、私ハ虞
レル、虞レルヂヤナイ、確カニサウナルダ
ラウト思フノデス、奈良公園ト云フモノハ、
ソレカラ行ケバ、ナクナツテシマフ、其ノ他
殆ド京阪地方ノ社寺ノ多イ所ノ部分ハ、マ
ア神社ハ別デアリマスケレドモ、寺院ニ縁
故ノアル所ハ今度ノ無償譲地法ニ依リマシ
テ、寺院ガ望マナケレバ何デアリマスガ、
申請サヘシテ來レバ、ヤラナケレバナラ
ス、ソレハヤラスト云フコトハ、其ノ公
園ニナツテ居ル部合ヲ除クト云フコトヲ書
イテ置カナケレバ行ハレナイ、斯ウ云フコ
トニナリヤシマセヌカ、斯ウ云フコトヲ御
尋ね致シテ置キマス、御相談ノ上デモ宜シ
スカラ、誤解ナイヤウニ願ヒマス

○田所美治君 其ノ御答ノ御方針デ進ンデ
能ク一ツ御打合セヲ願ヒタイト存ジマス、
私ハ必ズシモ公園カラ除却シテシマシテ、公
園ナシニシテシマフ、ソレデ宜イト私ハ考
ヘテ居リマセヌ、公園ノ維持改良ハナカナ
カ、奈良縣ニ於テハ奈良縣、京都府ニ於テ
ハ京都府ハ非常ナ苦心デアリマセウト存ジ
マス、之ヲ散リ／＼バラ／＼ニ各寺々ニ境
内地ニ下付シテシマフト云フコトノ結果ハ
公園ハナクナル、或ハ小サナ隅ニ置カレル

體ノ改善ニ付テハ或ハ進歩ヲ阻害サレル、斯ウナル虞ガアルダラウト思ヒマス、ソコラ邊ノコトニ付テハ塚本君ノ信仰ダケデモ處理ハ出來ナイダラウト思ヒマス、斯ウ云フ點ニ逢著スルダラウト思ヒマス、或ハ公園ニシテ置イテ、人ヲ集メテ奇麗ニシテ置イテ、信仰ヲ信仰サス、斯ウ云フ政策モ採マシテ直グニ現レテ來ル問題ダラウト思ヒマスカラ、能ク御打合セノ上御回答願ヒマス

○塚本清治君 私ノ質問申上ゲタコトニ付テ何等カ御異論ガアルヤウデアリマスガ、討論ハ致シマセヌ、唯當局ニモウ一遍重ネテシモ必要デハナ、公園ノ方ガ大事ダト云フ意味ニモ聽取ラレマシタカラ、念ノ爲ニ御答辯ヲ重ネテ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(小柳牧衛君) 先刻モ一應御答へ致シマシタ通り、神社ニハ境内、寺院ニハ境内ヲ必要ト致スノデアリマシテ、例ヘバルナラバ、同ヒマス、寺院ニ境内ナクシテ宜シカ、其ノ境内ガ寺院ノ存在ニ必要デアルナラバ、サウシテ祭典法要、政府委員ガ屢々御説明ニナツタ通り宗教教化ノ爲ニ必要ナ區域、其ノ區域トシテ必要ナ土地ハ、ドウシテモ私ハ寺院地ニ必要ナ公園ナラバ除却シテ、寺院ニシナケレバナラスト信ズル、是ハ極メテ常識デアリマス、ケレドモ、ソレガ爲ニ公園ガナクナルト云フ事實ハ私ハ一々ハ知リマセヌケレドモ、多分ナカラウト思ヒマス、ガ假ニアッテモ、寺院ニ必要ナ

地域ナラバ、境内トシテ、私ハ宗教行政ノ爲要ノ爲ニ、ドウシテモ寺院ニ與ヘテヤラナケレバナラヌ、但シ其ノ廣イ狭イハ是ハモウ事實ニ依ラナケレバ、之ヲ机上デ以テドレダケノ區域デナケレバイカヌト云フコトハ勿論申ス迄モナク出來ナイ、唯境内ナクシテ探ラヌト云フコトヲ信ズルノデスガ、モウ一度念ノ爲ニ言ヘバ、ソンナ場合ニハ必ずシモ必要デハナ、公園ノ方ガ大事ダト云フ意味ニモ聽取ラレマシタカラ、念ノ爲ニ御答辯ヲ重ネテ伺ヒタイト思ヒマス

○子爵大河内輝耕君 今内務省ノ當局ト御協議ノ上御答へ下サルト云フコトデスカラ其ノ時ノ一つノ問題トシテ提供シタイノデスガ、元境内地デアッタモノヲ公園トシテ取上ゲタ、今ノ判例ニ依レバ、ソレハ國有地デナクテ寺院ノ所有地デアル、斯ウ云フコトニナツテ居ルヤウニ承ッテ居ル、サウスルト、斯ウ云フ法律ガ出マシテ、境内地ハ無償デヤル、不當使用ヲシタモノ迄モ半額デヤルト云フヤウナコトニナリマスレバ、今迄寺院が自分ノモノデアッタニ拘ラズ、之ヲ公園トシテ使ハレテ居ヅタ部分ハ、其ノ性質ニ依リ無償デ貰フト云フコトガ當然デハシテ宜イカ惡イカ知リマセヌガ、公用徵收デ取ルトカ何トカ云フノデ、寺院ニ金ヲ拂ツテ有償デ御使ヒニナルベキモノデヤナイダラウカ、一體ナラバ、公園ニサヘ使ハレナケレバソレヲ自分ノ所ヘ圍ヒ込マウガ何ヲシヨウガ構ハナイノニ、偶々公園トシテ使ハレテ居ル爲ニ、ソレガ出來ナイト云フノデ甚ダ穩カデナイヤウニ思フノデアリマス、ハ、マルデ國ナリ府縣ナリガ他人ノ地所ヲ此ノ點モ併セテ御答ラ願ヒタイト思ヒマス

コトト存ジマス、從ツテ實際具體的ノ問題ト致シマシテハ、其ノ趣旨ニ依ツテ決定スベキモト存ジマス、更ニ又一旦境内地トナリマシテ、公園的ノ目的ヲ果サセマシテモ、寺境内ノ本來ノ趣旨ニ反シナイト云フヤウナ場合ニハ、其ノコトモ考慮スベキモノト存ジマスルガ、併シ根本ト致シマシテハ、寺院ニ境内地ヲ持セル方針デ進ミタイト思ヒ院ニ境内地ヲ持セル方針デ進ミタイト思ヒマス

○子爵大河内輝耕君 今内務省ノ當局ト御協議ノ上御答へ下サルト云フコトニナリトシテ圍ヒ込ンデシマフト云フコトニナリマシテモ、是モ一方カラ言ヘバ、隨分困ルトナラバ、サウシテ祭典法要、政府委員ガ屢々御説明ニナツタ通り宗教教化ノ爲ニ必要ナ區域、其ノ區域トシテ必要ナ土地ハ、ドウシテモ私ハ寺院地ニ必要ナ公園ナラバ除却シテ、寺院ニシナケレバナラスト信ズル、是ハ極メテ常識デアリマス、ケレドモ、ソレガ爲ニ公園ガナクナルト云フ事實ハ私ハ一々ハ知リマセヌケレドモ、多分ナカラウト思ヒマス、ガ假ニアッテモ、寺院ニ必要ナ

堂ノ風致ヲ維持スル爲必要ナル土地」ト申シマスレバ、例ヲ東大寺ニ取レバ、アレダケノモノハ東大寺ノモノデアルト云フコトハ當然ノコトト思ヒマス、公園ト云フモノデヤナイカト思ヒマス、サウシテソレヲ不幸ニシテ公園ニ使ハレテ居ヅタ爲ニ、其ノ権利關係ガ甚ダ不明ニナツテシマッタ、ソレデハ田所委員ノ言ハレタヤウニ、今後アノ廣イ奈良公園ヲ止メテシマッテ、東大寺ノ境内トシテ圍ヒ込ンデシマフト云フコトニナリマシテモ、是モ一方カラ言ヘバ、隨分困ルトナラバ、サウシテ祭典法要、政府委員ガ屢々御説明ニナツタ通り宗教教化ノ爲ニ必要ナ區域、其ノ區域トシテ必要ナ土地ハ、ドウシテモ私ハ寺院地ニ必要ナ公園ナラバ除却シテ、寺院ニシナケレバナラスト信ズル、是ハ極メテ常識デアリマス、ケレドモ、ソレガ爲ニ公園ガナクナルト云フ事實ハ私ハ一々ハ知リマセヌケレドモ、多分ナカラウト思ヒマス、ガ假ニアッテモ、寺院ニ必要ナ

○政府委員(江口順一君) サツキ田所サン
カラモ御尋ガアリマシテ、從來ノ寺院境内
地ヲ公園ニシテ居ルモノヲ此ノ際解除スル
カト云フ御話ガアリマシタガ、太政官布告
ニ依シテ古來ノ勝區ヲ公園ニスルト云フ達
ガ出マシタガ、其ノ達ニ基イテ公園ニ致シ
マシタ所ハ、東京市ノ芝公園外敷箇所デア
リマシテ、今ノ京都ノ清水寺トカ或ハ嵐山
トカ云フモノハ公園ニナシテ居リマセヌ、ソ
レデ其ノ公園ヲ除却シタラ公園ガ皆ナクナ
リハセヌカト云フヤウナ御心配ハナイト恩
ヒマス、又具體的ノ例ヲ舉ゲドウカト思
ヒマスガ、奈良ノ公園ニ於キマシテモ、東大
寺ノ境内地ヲ取シテモマダ澤山残ルヤウナ
關係ニアリマシテ、境内地デアツク公園ヲ
除却スレバアトノ方ハ全然公園ガナクナル
ト云フヤウナ實情デモナイヤウニ存ジテ居
リマス

是モノノ實際ノ認定ト云フカ、解釋ト云フ
カ、サウ云フモノハ唯實際ノ按排ニ依ルベ
モノハナイト思フ、ソレデ、餘り外へ迷惑
掛ケナイデ、理窟上境内ニナリ得ルモノナ
ラバ、昔ハ神佛混淆モアッタノデ、明治維
新ノ際ニハ可ナリ拂佛棄釋其ノ他デ殆ド財
産ハ多クハ取上ダラレテシマッテアッタノデ
スカラ、多少宗教トシテ將來活動スル爲ニ
ハ、今度ノヤウナ機會ニ成ルベクサウ云フ
寺院ナドニサウ云フ財産ガ出來テ、相當宗
教ラシイ活動ノ出來ル途ヲ開クト云フ、此
ノ根本ハ私ハ非常ニ贊成デアリ、又同時ニ
出來ルダケ寛大ニ此ノ機會ニ興ヘルコトハ
宜イト思フ、處デ其ノ境内ト今ノ公園トガ
「クロス」シタ場合ガドウカト云フコトニナ
ルト、私ハ成ルベク境内ニ充テル場所ハ出
來ルダケ遠慮シテ貴ヒタイト思フ、今日大
キナ都會地ナドデハ、ザウデナクテモ公園
ナンカノ設備ハ、海外ノ大都市ナドニ較ベ
ルト、恐ラクハ十分ノ一以下ノ貧弱ナモノ
デアッテ、市民全體ノ健康トカラ色々ナ點カ
ラ云ツテモ、日本ノ都市ノ公園ノ不備デア
リ、又不足シテ居ルコトハ事實デアル、無

ト云フ譯デヤアリマセヌガ、外ノ場合ヨリ
モ……境内ヲ定メルコト其ノコトガ一種ノ
アル時ニハ、成ルベク狹クテモ我慢シテ貰
フ、認定ヲ嚴シクシテ貰フト云フコトハ當
然ダト思フ、モット實例デ言フト、東大寺
ノ前ニ博物館ガアル、アノ邊一帶ハ……成
ル程今言ハレタヤウニ奈良公園全部ヲ取ラ
ウトカ云フコトハ言ハナイケレドモ、其ノ
中ノ二割、三割ヲ取ルト云フコトニナッタ
ナラバ、アトノ公園トシテノ施設ハ可ナリ
不備ニナル、又上野ニハ東照宮モアリ、寛
永寺モアツテ、今ノ美術館トカ博物館ハ其
ノ境内デアル、科學博物館モ境内デアル、
無論境内ノ中ニ博物館ガアツテモ構ヒマセ
ヌガ、マサカアレヲ取除ケロト云フコトハ
言ハナイト思フ、ケレドモ、境内トシテハ
寛永寺ノ傍ダカラ、入レルベキカモ知レナ
イケレドモ、ソレハ遠慮シテ、科學博物館
ナリ美術館ト云フモノハ境内外ニシテ置イ
テ貰ヒタイ、若シソレデ東大寺トカ寛永寺
ト云フモノガ維持ガ困難、又當然ヤルベキ
場所ヲ我慢シテ貰フト云フナラ、是ハ別ニ
何等カ外ノ方法デ飛地ニナッテモ何シテモ
宜イカラ、一方公園ハ公園トシテ長イ間一
般ノ民衆ガソレニ依ッテ利便ヲ得テ居ルモ

ノヲ、此ノ際一般ノ境内ト云フノハ斯ウ云
フ大體方針ニ依ツテ決メルノダト云フノデ、
一律ニ之ヲ皆ヤツテシマフベキモノヂヤナ
イ、ドウカ其ノ邊ハ私ハ常識カラ云ツテモ、分
リ切ツタ話デ、見方カラ云ヘバ、公園トシテ時
效ニ掛ツテ居ルト思フ、ソレヲ前ニサウデアッタ
カラト云フテ、私ハ返シテ銘々ニ力ヲ附ケ
テヤルト云フコトヘ、非常ニ贊成デアル、其ノ
力ヲ附ケル爲ニハ、或ハ飛地ニナラウガ、
何地ニナラウガ、現ニ公園ナラ公園デ皆
利便ヲ十分受ケテ居ル所ガアル、東大寺ナ
ドハドツチニナッテモ、信仰ト云フ以外ニ大
佛様ヲ見タイ、拜觀ト云フコトデ、矢張リ御
客ガ來マス、寛永寺ノ境内ガ廣クナッタラ、
ドレダケ信仰ヲ増スカ、參拜者ガ來ルカ、
ソレハ私ハ分ラヌガ、兎ニ角境内ト云フコ
トヲ決メル時ニ塚本委員モ言ツテ居ラレルヤ
ウニ、是ハ必ズシモ是非ドレダケニセイト
云フコトヲ言フノデヤナイ、唯之ヲ決メル
時ニハ四圍ノ狀況ヲ矢張リ見テ、餘リ一般
ノ公衆ナリ外ノ仕事ニ餘リ影響ガナケレバ、
私ハ成ルベク境内ヲ廣ク解釋シテ、斯ウ云
フ機會ニ寺院ナドノ立ツテ行クヤウニシテヤ
リタイ、併シ外ニサウ云フ利益ガアルナレ
バ、兩立テニナツテ行クヤウニ、市區改正ナ
リ、チヨツト或コトヲヤル時デモ、現ニ斯ウ

云フ建物ガアルト云フト、邇ケテ道ヲ附ケルト云フヤウナコトヲ、ドンナコトデモヤッテ居ル、是ガ公園デモ、ドンナ所デモ境内ダ、境内デナイト云ツテヤルト、ソコデ田所君ノ質問ノヤウニナル、何モ春日公園ノ全部ガ東大寺ノ境内デナイ、興福寺アリ、二月堂アリ、三月堂モアル、春日神社モアル、サウ云フコトデ、皆絡ミ合フト、或ハドコ迄行クカ知ラヌガ、是ハ假ニ二割ニナラウガ、三割ニナラウガ、サナキグニ狭イ、而モソレダケニ年ヲ逐ウテ餘計利用サレテ居ル公園ト云フモノハ、ドウカ此ノ上ニ小サクナルコトハ困ル、ト云ツテモ、一方デ境内モ増シテヤリダイ、茲ニ一種ノ「フリックショーン」ガアルデスガ、ソレハ一ツ當局デモ同ジ境内ト云フコトヲ認定スルニシテモ、其ノ間ニ對シテハ差別ガ當然アル、又ナケレバナラスト云フ私見ヲ持ツテ居ルノデスガ、當局ハドウ云フ御考デアルノカ、一ツ若シニ見エタ上野トカ奈良ト云フモノハ一體ドウスルノカト云フコトヲ確メナイト、贊否ハ決メラレヌト云フ位ノ氣ガスル、御答ヲ願ヒタイ

ト思ヒマス、從ッテ兩者ガ適切ニ兩方立行ク
ヤウニ考ヘルコトガ行政ノ實際トシテ必要
色々ノ影響ト云フモノハ何レモ重大デアル
ト存ジマス、只今寺院ニ於キマシテハ境内
地五百坪、教會ト致シマシテハ百五十坪ヲ
限度ト致シテ居ルヤウデアリマシテ、左迄
廣イ行政ノ實例ニナッテ居リマセヌ、是等ヲ
大體ノ基準ト致シマシテ、其ノ神社ノ大小
又ハ環境ノ如何等ヲ考慮致シマシテ、サウ
シテ此ノ方針ヲ具現化シタイト存ジマス

○子爵岡部長景君 今下村君ノ御質問ノ丁
度其ノ點ニ觸レテ居ルノデ、大藏省ノ政府
委員ニ伺ヒタイデスガ、此ノ間カラ伺ヒタ
イト思ツテ居ツタ問題デスガ、境内地ノ範圍
ノ決定トソレカラ第三條ニ依ツテ國有ノ目的
ノ爲ニ存置サルベキ……國有トシテ存置ス
ルト云フ必要ノ認定トハ、兩方一緒ニ研究
セラレル譯ナンデスカ、ソレトモ境内地ノ
方ヲ先づ先へ決メテ、ソレカラ第三條ハモ
ウ半値デ賣却スル方ノ土地デスカラ、其ノ
賣却スペキ土地ノ中カラ國有ニ必要ナルモ
ノハ取ツテ置クト云フヤウニ、法律文ダケカ
ラ見ルト、サウ云フヤウニ見エル、命令ノ
規定ヲ見マスト、第一條ノ(二)ノ所ヲ見ルト、

必シモサウテモナイヤウニ見ニル、國士
保安其ノ他公益上又ハ森林經營上特ニ國有
トシテ存置スルノ必要アルモノハ讓與、セザ
ルコト」ト云フコトヲ第一條ノ範圍ヲ決メル
勅令ノ中ニサウ云フコトヲ謳ハセヨウト云
フノデアリマスカ、第一條ノ境内地ノ範圍ヲ
決メル時ニ、土地ノ國有トシテ存置スル必
要ノ有無ト云フコトヲ考ヘテ、境内地ノ方
ヲ決メラレルヤウニ思フデスガ、サウシテ
下村君ノ言ハレル境内地トシテハ成ルタケ
寛大ノ心持デ以テ之ヲ決定シテ貰ヒタイ、
ニ使用シナイヤウニト云フコトデスカラ、
詰リ國有地トシテ存置スル必要ノアルト云
フコトニナル譯デスガ、境内地ハ寛大ニス
ルケレドモ、公園ハ除イテ置クト云フコト
ニナレバ、同時ニ兩方考ヘナケレバナラヌ、
サウスレバ、自然下村君ノ言ハレタヤウニ、
境内地ハ寛大ニ先づ決メテシマフト云フト、
公園ニ必要ト云フコトガ後デ起シテ來テモ、
ソレガ取レナクナルト云フコトニナリマス、
ソコ等邊ハドウ云フ風ニ實際上事務的ニ取
扱ハレルノデスカ

ハ國有トシテ保存スルト云フコトヲ決メル
譯デアリマシテ、境内地ヲ決メテカラ、國
有トシテ存置スル必要アルト云フコトヲ決
メルト思フノデス、讓與ニ當リマシテ假令
境内地トシテ必要デアリマシテモ、國土保
安、公益上其ノ他森林經營上必要ナルモノ
デアリマシタナラバ、國有地トシテ保存ス
ル趣旨デアリマス、併シナガラ國有地トシ
テ保存シマスル範圍ハ、國土保安其ノ他公
益上、森林經營上必要ト云フ程度ニ限ル積
リデアリマシテ、其ノ公益ト申シマシテモ、
此ノ前モ申上ゲタノデアリマスガ、魚付ト
カ或ハ航海ノ目標ニナルトカト云フヤウ
ナ、森林法ニ規定シテ居リマスヤウナ關係
ノ公益ノ積リデアリマス、今岡部子爵カラ
御述ニナリマシタヤウナ、公園トシテ必要
デアルカラト云フヤウナ、其ノ公益迄ハ舍
マセナイ積リデアリマス、ソレデ公園ト境
内地トノ關係ニ付テハ先程來厚生省ナリ文
部省ノ政府委員カラ御述ニナリマシタガ、
理想トシテハ判然ト區別スペキモノデアラ
ウト思ヒマスガ、又一部ニ於キマシテハ、
同ジ公益ヲ目的トスルモノデアリマスカラ、
寺院境内ト云ヒ、公園ト云ヒ公益ヲ目的ト
スルト云フ立場ニ於キマシテ、寺院境内地

云フコトモアリ得ルト思ヒマス、公園カラ
解除シタラ、ソレハ全然公園ノ目的ハ達シ
ラレナイト云フモノデモナイト思ヒマス、
所有權ハ寺院ニ屬シマシテモ、或程度公園
ノ目的ヲ達シ得ルモノモアラウト思ヒマ
ス、其ノ邊ハ各具體的ノ場合ニ於テ慎重ニ
考慮致シマシテ、遺憾ノナイヤウニ致シタ

○子爵岡部長景君 サウシマスト、今ノ御説明ニ依ッテ、公園ト云フモノハ公共ノ事業

ト云フ公益上ノ事業ト言ヒマスカ、サウ云
フ風ニハ御覽ニナラナイノデアリマスカ、
サウスルト公園ノ爲ニ必要ナモノハ、殆ド
寺ノ方ニ譲與シテシマッテ、寺ト話合ヲ付ケ
テアツタ一部ノモノハ其ノ儘ニシテシマフ、
アト必要ナモノハ闡ツテシマフト云フヤウ
ナコトニ事實ニ於テナルノデアリマスカ、
サウスルト今皆サンノ御質問ノ趣意ガ、サ
ウ云フヤウナ扱ヒ方デ御満足ナノデアリマ
スカドウカ、甚ダ不徹底ナ曖昧ナモノデ、
將來禍根ガ殘ルノデヤナイカト云フヤウナ
氣モシマスガ、如何デアリマセウカ

○子爵岡部長景君 是ハドウモ甚ダ曖昧ナ

コトニナルヤウニ思ヒマスガ、無論物ニ依テハ境内地ヲ公園ニ解放サセル爲ニ必要ナモノモアリマセウ、物ニ依ッテハ國有地トシテハツキリ、寺ノ方ニ讓渡シナイデ、公園ナラ公園ノ目的ニ使フト云フコトデ、公益上ノ必要ト云フコトニ、公園ト云フコトモ條件ノ中ニ入レラレタラドウデアリマスカ

○田原美治春 開音子爵ノ御事ハヤシノ御事
調ヲ願ハヌト行クマイト私ハ考ヘルノデア
リマス、公益上ト云フコトデ、公園ガ第一

ニ入ッテ來ルコトハ無論ノコトデアリマス
ガ、此ノ森林、國土保安、其ノ他公益又ハ
森林經營上……山林ヲ多ク考ヘテ居ルヤ
ウナ御答辯デアツタノデアリマス、是ハ入ラ
ヌノデアリマス、是ニハ公園關係ハ……
ソレダカラ先程ノ下村君ノヤウナ調和ヲ圖
ラヌトイカヌ、斯ウ云フ方針ヲ採レバ、此
ノ勅令ハ御腹案デアリマスカラ、此ノ中ヘ、
詰リ公園ノ如キ公益上、國土保安ノ公益デ
ハナイ一般ノ公益上ノ關係デ、ドウシテモ
保留シナケレバナラヌト云フヤウナモノ
ハ、除外シテ置カヌトイケナイト斯ウ思ハ
レル、サウデナイト云フト、此ノ儘ノ勅令

スルト、ソレハドウシテモ行詰ツテ來ル、斯

等ヲ一ツドウゾ、是ハ勅令案デアリマスカ
ラ、ドウデモ出來ルノデアリマス、能ク御
省察ヲ願ヒタイト思ヒマス

○子爵岡部長景君 チヨットモウ一遍續イ
テ伺ヒマスガ、サウシマスト、境内地ノ決
定ガ非常ニ遅レテ、問題ガ多クナリハシナ
イカト思ヒマス、國有地トカ國土ノ保安、
省察ヲ願ヒタイト思ヒマス

色々ナ方面カラ色々ナ註文ガ、國立公園ノ決定ニ付テモアッタコトヲ聞イテ居リ

マスガ、ソレガ國立公園見タイナ數ノ少イモ
ノデモサウデアルノニ無數ニアルオ寺ノ境内
地ニ付テ、ソレガ全部ガ全部デヘアリスマイ、
國有地トシテ存置スル土地ノ關係モアルモ
ノハ、數ハ多クナイカモ知レマセヌガ、少ク
モ或ハ森林經營カラ言ヘバ是ダケハ殘シテ置
キタイ、道路カラ言ツテ此方ダケハ取ツテ置キ
タイト云フヤウナコトモアリマセウカラ、ソ
レ等ノコトヲスッカリ決定スル迄ハ、境内地ノ
コトハスッカリ決定ガ出來ナイト云フヤウ
ナコトニナッテ、寺トシテ何年掛ルカ分ラナ
イヤウナコトニナルカモ知レマセヌ、役所
トシテハ自分ノ主張サヘ容レラレ、バ同意ス
ルガ、容レラレナケレバ同意シナイト云フ

イ、寧ロ公益上國有地トシテ存置スル必要

ガアル以上ハ、決定ノ場合ニモソレハ考慮
シナケレバナラナイ問題デアリマセウガ、
併シ此ノ法律デ見レバ、ドウモ第三條ニ國
有地トシテ存置スル所ハ、半額デ賣買スル、
賣渡ス土地ニ關シテ規定シテアルヤウニ思
フノデアリマスガ、此ノ勅令ノ案ノ括弧ニ
ト云フモノハ、少シ法律ノ趣旨ヨリハ行過
ミニ居リヘンテイカ、云フアクト氣ゲスレ

○政府委員(江口順一君)　國有トシテ保存
ノデアリマス、其ノ點ハ如何デアリマスカ
キテ居リハシナガト云フヤウハ第ガスル

スルコトヲ必要トスル土地ニ付キマシテハ、
命令案ニモ書イテ置キマシタガ、國土保安其
他公益上、又ハ森林經營上特ニ國有トシ
テ存置スル必要アルモノト云フコトニシタ
イト思ヒマス、是ハ田所サンカラ仰シャイ
マシタヤウニ、國土保安ト云フコトガ主ニ
ナッテ居リマス、土砂ノ崩壊トカ、或ハ飛ビ
砂、サウ云フモノヲ防グ必要ノアル箇所、
或ハ水源ノ涵養、魚付其ノ他公益上必要ナ
ルモノ、或ハ森林經營上必要ナモノト云フ
ヤウナコトニナッテ居リマス、是ハ主トシテ
農林省ノ關係ニナッテ居リマス、此ノ關係ニ
付キマシテハ農林省トモ協議致シタノデア
リマスガ、サウ云フモノガアツタラ國有トシ

テ保存スルガ、大シテナカラウト云フ意見ニ聞イテ居リマス、寺院ニ譲與致シマスレ

バ、國土保安ガ出來ナイ、寧口寺院ニ讓與
スレバ寺院ガ迷惑ヲ感ズルト云フヤウナ所
ヲ國土トシテ保存シマシテ、國費デ砂防工
事其ノ他ヲヤル、或ハ水源ノ涵養ヲヤルト
云フヤウナ點デアリマス、今ノ公園トシテ
必要ナモノト云フヤウナコトハ、此處ニ入ッ
テ居ナイ積リデアリマス、是ハ命令案デア
リマスガ、サウシテ又入ラナイ方ガ適當デア
ハナイカト云フ風ニ考ヘテ居リマス、公園
トシテ必要ナル區域ハ假令オ寺ニ讓與致シ
マシテモ、オ寺ノ方デオ寺ノ境內地ノ目的
ニ反シナイ程度デ公園ニ使フト云フコトモ、
是ハ有リ得ルト思フノデアリマス、是ハ兩
方ノ目的ニ適ヒ得ル場合モアルト思ヒマス
ノデ、ソレヲドウシテモ國有トンテ保存シ
ナケレバナラヌト云フ規定ヲ置クノモドウ
カト思ヒマス、此ノ命令案ハ成ルベクナラ
バ此ノ儘ニシテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(江口順一君) ソレハアノ讓與
スペキ範圍ノ所ニ書イテ、其ノ何ト申シマ
スカ、寺院ノ庭園トカ參道ト云フ風ニ認メ
ルモ宜イカト思ヒマス、其ノ寺院ノ境内地
ノ用ヲ害セザル程度デ公園ニスルト云フコ
トハ差支ナイト思ヒマシテ、サウ云フ場所
モ無償デ讓與スル考デアリマス

○子爵岡部長景君 其ノ點ハ一ツハッキリ
シテ置キタイト思ヒマス

○小原直君 今ノ問題デ御尋ネシタノデス
ガ、政府委員ノ御答辯ニ依ルト、寺院ノ境
内地デアリナガラ、ソレヲ公園ニシテ使ッテ
宜イノダト云フコトニナルヤウデアリマス
ガ、例ヘバ今ノ東大寺ノ如キ、其ノ他國有
地デアツテ無償デ寺院ノ境内地トシテ寺院
ニ貸シテアッタモノヲ、今度ヘ此ノ法案ニ
依ッテ無償ニ寺院ニ讓與スル、斯ウ云フコト
ニナルカト思フノデス、サウナルト其ノ無
償ニ讓與シタモノハ、即チ寺院ノ所有地
ニナツテシマフ、其ノ所有地ヲ國ガ公園
トシテ施設シテ公兵ノ用ニ供スル、斯ウ
云フコトニナル關係ニナル譯デス、ソコデ
私有地デモ國ガ必要ト思ヘバ、何時デモ
一體公園ト云フモノハ、國有土地以外全然

ソレヲ公園トシテ施設スルコトガ出来ルト
云フコトニナルモノニアリマセウカ、國立
公園等ニ屬スル私有地デモ、公園トシテ指
定スルコトガ出来マスカ、何カ公園ニ關ス
ル一般的ノ法規ト云フモノガナクテヤル時
ニハ、或ハ契約ナラ別デスガ、契約ナシニ
モサウ云フ國有地以外ノ私有地ヲ公園トシ
テ指定シテ、公共ノ用ニ供スルコトガ出来
ルノデアリマスカ

○政府委員(江口順一君) 只今ノ御尋ニア
リマスガ、私ノ申上ガ方ガ足リナカッタカト
思ヒマスガ、寺院境内地ニ讓與シタモノヲ
全部公園ニスルト云フコトハ、具體的ノ場
合ガ分リマセヌガ、サウ云フコトハナカラ
ウカト思ヒマス、境内ノ一部分ニ付テ、境
内地トシテモ利用サレ、又公園トシテモ利用
サレルモノガアルダラウト云フコト、サウ云
フコトヲ想像シテ居ルダケデアリマシテ、
讓與シタモノガ全部又公園トナルト云フヤ
ウナ風ニハ申上ゲナカッタ積リデアリマス
○小原直君 イヤ私ノ申上ゲタ意味ハ全部
ニ付テ言フノデハナクシテ、國有地以外ノ
私有地ヲ公園トシテ國ガ勝手ニ指定シテ、
使ツテ宜イト云フ法律ガアリマスカ

○政府委員(江口順一君) サウ云フ法律ハ
ナイト思ヒマスガ、唯公用徵收ニ依ツテ、マ

ア普通ハ契約デ貰收致シマセウガ、或ハ契約ニ應ジナイヤウナ場合ニハ公用徵收デ收依リマシテ、東大寺ノ如キ寺院ニ無償デ貸シテアツタ國有地ヲ、今度無償デ讓與シテ、其ノ一部ヲ公園ニスルニハドウ云フ方法デ用シ得ル途ハアルト思ヒマス

○小原直君 サウスルト例ヘバ此ノ法律ニ依リマシテ、東大寺ノ如キ寺院ニ無償デ貸シテアツタ國有地ヲ、今度無償デ讓與シテ、其ノ一部ヲ公園ニスルニハドウ云フ方法デヤリマスカ

○政府委員(江口順一君) ソレハ先づ第一ニ寺院側ト協議致シマシテ、寺院側ノ承認ヲ得テヤルト云フコトニナルト思ヒマス

○小原直君 サウスルト私有地ヲ公園ニスル場合ニハ、別段法律ノ規定ト云フモノハナイノデ、當該所有者ト任意契約ト云フヤウナ意味ニ於テ使用ヲスルコトガ出來ル範圍ニ於テノミ公園ニスルコトガ出來ル譯デセウカ

○政府委員(江口順一君) 左様ニ心得テ居リマス

○内田重成君 私モ今ノ問題ニ、ドウモ分ラナクナツタカラモウ一ツ伺ヒマスガ、第一公園ハ此ノ勅令案ノ第一條第二項ニ書イテアリマスル「前各號ニ該當スル場合ト雖モ國土保安其ノ他公益上又ハ森林經營上特ニ國有地トシテ存置スルノ必要アルモノハ讓用シ得ル途ハアルト思ヒマス

與セザルコト」ト云フ此ノ明文ノ中ニ、公

園ハ入ルモノト私ハ理解シテ居ル、公園ノ如キモノハ即チ公益上存置スル必要アルモ
ノトスル場合ニハ、全部デハアリマスマイ
ケレドモ、多クノ場合ニ公園ガ公益上是ハ
國有トシテ存置スル場所デアルカラ、是ハ
最初カラ無償譲與、ソレカラ有償譲與ヲ爲
サザルモノデアル、爲サナイト云フノガ本
則ダト云フコトニ了解スル、只今ノ御説明
ニ依ツテ見ルト云フト、一旦譲與ヲシテ今度
ハ又之ヲ私法的若シクハ公法的ニ、國家若
シクハ自治團體ニ取上ゲテ、サウシテ又之
ヲ公益上必要ナルモノトシテ存置スルト云
フコトニナリマスルト、ソコノ法律關係
ガ非常ニヤ、コシクナルノミナラズ、要ラ
ヌ手數ヲセニヤナラヌ、初メカラ之ニ該當
スルモノデアルカラソレハ譲リ渡サヌモノ
デアル、其處ダケハ何ボ寺院佛堂ニ必要デ
アルモノニシテモ、其處ハ公益上必要ナモ
ノデアルト云フ認定ノ付クモノハ譲ラナイ
イテ又是ハ公園ニ必要デアルト云フ話合デ、
ノ御話ニナシテ來ルトソコガ、一遍ヤシテ置
ウ云フ段階ニナルト、初メカラ頭ガ非常ニ
混亂シテ來ルヤウニ考ヘルノデアリマス、
ソレハ如何デゴザイマセウカ、サウ云フ一

豊吉十郎

○政府委員(江口順一君) 只今ノ御尋デア
リマスガ、公園デアル以上ハ其處ハ境内地
デアリマセヌカラ讓與ト云フ問題ハ起ラヌ
ノデアリマス、唯公園ヲ除却致シマシテ普
通ノ雜種財產トナツタ場合ニ、ソレヲ國有財
產法ノ二十四條ニ依ツテ貸付ケルト云フコ
トニナリマスノデ、サウ云フ場合ニハ本法
ニ依ツテ讓與出來マス、ソレハ公園ヲ除却シ
タコトニナリマス、國トシテハ公園トシテ
ハ必要ハナイト云フ認定ノ下ニ除却致シマ
スカラ、除却シタモノデアリマスレバ讓與
致シマス、併シナガラ除却シナイ以上ハ境
内地デアリマセヌカラ、本法ヲ適用スル餘
地ガアリマセヌ、從ツテ讓與ト云フコトモ起
リマセヌ、公園カラ除却スルト云フコトガ
先決問題トシテ御詫ノアツタノガ、段々トコ
ンガラガツテ參リマシタガ、現狀ノ儘デアリ
マシタナラバ公園デアル所ハ讓與スル譯ニ
ハ參ラヌノデアリマス
○小原直君 今ノ御説明ダト、例へバ東大
寺ノ境内ノ如キハ境内地デアリナガラ公園
デアルト云フ、先程カラノ御互ノ話ハ間違ッ
テ居ル譯デアリマスネ、サウ云フコトハア
リ得ナイ譯デアリマスネ

ト言ツテ居ツタノデアリマシテ、公園ト云フ
コトヲ除却ヲシテ、サウシテ境内地トシテ
讓與スル、其ノ後又公園ノ用ニ供スルコト
ガアリ得ルカモ知レヌト云フコトヲ申上ゲ
タノデアリマシテ、是ハ想像デアリマス
○小原直君 チヨット分リマセヌガ、例ヘバ
奈良ノ東大寺ノ境内、或ハ興福寺ノ境内ノ
如キモノハ現ニ公園ニナツテ居リマスガ、ア
レハ境内地デナイト云フノデアリマスカ
○政府委員(江口順一君) 左様デアリマス、
公園デアリマシテ、境内地デハアリマセヌ
○子爵大河内輝耕君 又話ガ元ヘ戻ツタノ
デスガ、私ハ斯ウ云フ風ニ解釋シテ居ル、
公園ニ使ッテ居ラウガ居ルマイガ、元々境内
地デアル、境内地ヲ無理ニ使ミテ居ル、公園ニ
使ッテ居ル、私等カラ言ヘバ勝手ニ使ッテ居
ル、ソレデアリマスカラ此ノ下戻法ノ上カ
ラ除却スルト云フコトハ到底出來ナイ、ソ
レハ法律ノ手續ハドウナルカ知リマセヌ
ガ、公園ニ使ッタモノガ此ノ際外ノ方ハ皆貴
ヘルガ偶、公園ニ使ハレテ居ルカラト云フ理
由ヲ以テ寺院ニ下戻サナイト云フコトハ、
非常ナ不公平ナモノダト思ヒマス、ソレハ
矢張リ此ノ際公園ヲ除却スル手續ヲ執ツテ、
一條カ三條ニ御依リニナルガ宜イト思フ、
御依リニナルガ宜イト思フガ、扱下村サン

ノ仰シヤルノモ御尤モデ、公園モナクナツア
ハ困ル、誠ニ御尤モデ、ソレデドウシテモ要
ルモノハ公用徵收テ取上ゲル、又公用徵收
ト云フモノ、決定ガムヅカシケレバ、公用
徵收マデ行カヌデモ、公用徵收ト云フ傳家
ノ寶刀ヲ持ツテ居レバ契約デモ買ヒ得ル、サ
ウ云フ風ニオヤリニナルノガ當リ前デ、政
府ナリ府縣ガ割込ンデ勝手氣儘ニ、是ハ公
用ナリト指定シタカラト言ツテ、此ノ恩典ニ
カケナイト云フコトハ趣旨ガ貫カナイ

通り、關係當局トヨク相談ヲ致シマジテ、一定方針ヲ定メテ、サウシテ善處スル積リデアリマス、私ノ聞及ブ所デハ、寺院デ其ノ公園カラ解除サレルト云フコトヲ寧ロ希望シナイト云フ寺院ガアルサウデアリマス、サウ云フ寺院迄公園ノ解除ヲスルカドウカト云フヤウナコトモアリマシテ、サウ一概ニハ簡単ニハ參ラナイノデアリマス、十分ニ關係當局ト協議致シテ善處シタイト思ヒマス

○子爵大河内輝耕君 チヨット少シ附加ヘテ御伺ヒ致シテ置キタク、勝手氣儘ニトカサウ云フコトヲ言シテ居ルノデハナイ、政府ガ惡イコトヲヤッタ云フノデハナイ、一方行爲デヤッタ、一方行爲デソソンナコトヲヤッテ置キナガラ、恩典ニ浴セナイ理窟ハナイ、政府ル編入シタ土地ト云フモノハ、此ノ國有財產ノ中ニ入ラナイト云フ御趣旨ナンデスカ○政府委員(江口順一君) ハイ

○子爵岡部長景君 處ガ公園ニ使ハレテ居ル編入シタ土地ト云フモノハ、此ノ國有財產ノ處分ノ問題ナンデスネ

○政府委員(江口順一君) ハイ

○子爵岡部長景君 處ガ公園ニ使ハレテ居ル編入シタ土地ト云フモノハ、此ノ國有財產ノ中ニ入ラナイト云フ御趣旨ナンデスカ○政府委員(江口順一君) 其ノ通リデアリ

萬デスカラ、ソレヲ言シテ居ル、併シ個々ノ場合、欲シクナイ者ニハヤラナイ、是ハ勝手デス、欲シクナイ者ハ何モヤル譯ニ行カナイカラヤラヌデ宜イガ、趣旨トシテ矢張リ一應ハ下戻シヲスル、一條ナリ三條ナリニ依ルベキデヤナイカト思フ、趣旨トシテハソレダケノ手續ヲ執ルベキデヤナイカト思フ

○政府委員(江口順一君) ソレハ奈良公園ニナツテ居ルノデアリマシテ、其ノ六萬一千坪ト云フノハ奈良公園ニ編入サレヌ前ノ坪ト云フ調ガアル、六萬一千坪カラアルシダト、ニ奈良ノ東大寺ハ六萬一千四百七十七坪ト

○政府委員(江口順一君) ソレハ奈良公園ニナツテ居ルノデナインセウカ

○小原直君 先程私ガ御尋ねシタ時ノ政府委員ノ御答辯デ少シ分ラヌコトガアルノデスガ、此處ニ私ガ持ツテ居ルノハ營繕管財局ノ調デ、昭和八年一月十五日附、各宗派ハ間違ナイト思フ、一方的ニ公園ニシタモノナラバ、公園ニサレナカッタモノト均衡ヲ得ナイデヤアリマセヌカ、同ジ寺院デ同ジ権利ヲ持ツテ居ルノダカラ、偶々公園ニサレタ為ニ是カラ除却サレタノデヤソレバ迷惑千萬デスカラ、ソレヲ言シテ居ル、併シ個々ノ場合、欲シクナイ者ニハヤラナイ、是ハ勝手デス、欲シクナイ者ハ何モヤル譯ニ行カナイカラヤラヌデ宜イガ、趣旨トシテ矢張リ一應ハ下戻シヲスル、一條ナリ三條ナリニ依ルベキデヤナイカト思フ、趣旨トシテハソレダケノ手續ヲ執ルベキデヤナイカト思フ

○政府委員(江口順一君) 趣旨トシテハ仰シヤル通リグラウト思ヒマスガ、公園ノ解除ニ付キマシテハ關係各省共協議ヲ致シマシテ善處致シタイト思ヒマス

○子爵大河内輝耕君 ソレデヤ此ノ問題ハ御趣旨ヲ御認メニナツタカラ分リマシタケレドモ、尙手續等デ少シ不明ノ所ガアリマスカラ、内務省ト能ク御協議下サイマシテ御本山デアル、興福寺ハ法相宗ノ管長ガ居ル

○田所美治君 江口政府委員ニ能ク御調ヲ願ヒタウゴザイマスガ、今ノ政府委員ノ御答ニ依レバ、東大寺、興福寺ハ是ハ大キナモノデアリマスカラ、例ニ舉グマシタ、ソレハ境内地ガナイノデゴザイマスネ、一坪モ境内地ガナイト解釋シテ宜イノデスカ、東大寺ハ華嚴宗ノ大本山ト言ヒマスカ、總

總本山、ソコガ公園ニ取ラレテシマシテ以來答辯ラ煩ハシタイ

<p>ト云フモノハ境内地ハ一坪モナイ、サウ云ヤウナモノナンデセウカ、是ハドウモ餘リニ何デスガ、江口君ドウデスカ</p> <p>○政府委員(江口順一君) 其ノ通リデアリマス</p>
<p>○田所美治君 ナイ</p> <p>○政府委員(江口順一君) エヽ、國有地デスガ、公園ハ官有地第三種、寺院境内地ハ官有地第四種デ、國有地ノ種目ガ變ッタノデアリマシテ、境内地ト云フコトデナク、公園敷地ト云フコトニナッテ居リマス</p> <p>○田所美治君 ソレデ大キナオ寺ガ今度ノ法律ガ此ノ儘通過スルコトニナッテ満足シテ黙ッテ居リマセウカ、是ハ二ツノ例ヲ引キマシタガ、其ノ他私ハ清水モ清水公園ダラウト思ヒマス、京都アタリニ澤山アル、公園デナイト云フ御話ガアリマシタガ、明治六年ニアレガ天龍寺、清水公園、八坂公園等トスウアリマスガ、ソレハ公園デナイト云フ御話デアッタ、能ク御調ヲ願ハナケレバト思ヒマス、日本ノ極ク有名ナ大キイ寺ガ、</p>
<p>○田所美治君 上野ハ</p> <p>○政府委員(江口順一君) 上野ノ方ハ市有地ニナッテ居ル、東京市有地及御料地ニナッテ居リマス、國有地ト關係ハナイノデアリマス</p> <p>○子爵舟橋清賢君 先程來政府委員ノ御説明ニ依ルト、公園ニ使用サレテ居ル土地ハ此ノ法案ノ適用ガナイト云フ御説明デアリマシタガ、サウスルト例ヲ申上げマスト、奈良ノ寺院ノ如キ、公園内ニアル寺、先程御話ノアル東大寺ノ如キ、此ノ法案ガ法律化シタ曉ニデモ境内ハ全然持ツコトハ出來ナクナルト云フコトニナリマスガ、左様解釋シテ宜シウゴザイマスカ</p>
<p>○政府委員(江口順一君) 公園ニアル以上ハ此ノ法律ヲ適用スルコトガ出來マセヌカラ、此ノ法律ガ施行サレマシテモ、東大寺ニ其ノ境内ヲ讓與スルト云フ譯ニハ参リマス</p> <p>○政府委員(江口順一君) 其ノ問題ニ付キ</p>

デアルガ爲ニ此處ニオ宮ヲ拵ヘ、オ寺ヲ拵ヘル、殊ニ神佛混淆ノ時代ニ於テハ、サウ寺ヲ拵ヘルト云フヤウニ、公園ノ敷地ニ神社若シクハ寺院ガ入ツテ來タト云フヤウナ例モアル、是ハ地方邊リニハ非常ニアル、水戸ノ如キ其ノ一例デアル、或ハ白河樂翁ノ如キ、ソレカラ或ハ地方ノ各藩主ガ提供シタ公園地ノ如キ、其處ニ其ノ歴代ノ藩公ヲ祭ルト云フ神社ガアル、又オ寺ガ出來クト云モノガアル、又オ宮ニ付テ考ヘテ見ルト、衆人ガ非常ニ參拜スル所ノ天下ノ名山ト云フヤウナモノニハ、其ノ名山ノ頂上ニ神社ヲ拵ヘテ居ル、富士山ノ如キソレデアノソレ自身ガ一つノオ宮ニナッテ居ル、或ハ江ノ島ノ如キニ付テ考ヘテ見ルト、江ノ島ノ辨財天、名所地デアルト云フコトガ先ニナツテ居ル、サウシテ其處ヘ持ツテ來タト云フコトガアリマスカラ、ソコヲ御極メニナルコトニ付テハ、政府ガ其ノ沿革ヲ御考ニナツテ、寛嚴宜シキヲ得、實情ニ應ズルヤウナ御處置ガ必要デアルト思ヒマス、是ハ田所委員ノ先程ノ御説トモ關聯シ、私ハ塚本デアルガ、ソレヲ決定スルニ於テハ餘程用意ヲスル必要ガアルト思ヒマス、次ニ是カ

ラガ質疑ノ眼目デアリマスガ、ソレハ今舟橋子爵モ、御尋ニナリマシタ第一條ノ、是ハ今ノ公園地ニ在ル所ノ寺院境内地ハ此ノ儘デハ適用ガナイ、ソレデ此ノ法令ノ、宗教團體法ノ施行セラレル迄ニ、政府ハ何等カノ處置ヲ御執リニナラナケレバ出來ナイ譯デ、塚本委員ヨリドウ云フ具體的ノ方法デ進ムカト云フ御問ニナッテ居ルノモ、ソレガ政府ノ御答ニナルベキ要點デアル、ソレデ私ノ御尋スルノハ、詰リ公園敷地デアル所ノ物ヲ、公園敷地カラ、除イテ、サウシテ之ニ適用出來ルヤウナ、詰リ國有財產法ニ依リ寺院又ハ佛堂ニ無償ニテ貸付シアル國有財產トシナケレバナラヌ、ソレデ何ト申シマスカ、公園地デアル所ノモノヲ公園ノ敷地カラ除クト云フコトガ爲シ得ルヤト云フ問題デ、是ガ法律的ニ私ハ餘程重大ナ意義ノアル問題デアルト思フ、例ヲ言ヘバ公園ノ隅ツコニアルモノ、奈良ノ東大寺モ或ハ隅ニアルカモ知レヌガ、處ガ往々ニシテ公園ノ眞中ニ神社佛閣ガアル、神社ノ方ハ除キマスガ、佛堂其ノ他ガ建ツテ居ナ御處置ガ必要デアルト思ヒマス、是ハ田所委員ノ先程ノ御説トモ關聯シ、私ハ塚本デアルガ、ソレヲ決定スルニ於テハ餘程用意ヲスル必要ガアルト思ヒマス、次ニ是カ

編入替ラスルコトが出來ルカト云フ問題、ソレガ私ハ餘程法律上ムツカシイ問題デハナイカト思フ、大體問ノ趣意ハ御分リニナッテ居ラウト思ヒマスガ、其ノ點ニ付テ、今日ハ時間ガ足リマセヌカラ明日デ宜シイ、或ハ今直チニデモ宜シイ、御答ヲ願ヒタイ○政府委員(江口順一君) 今大塚サンカラ御尋デアリマスガ、寺院境内地ヲ公園ニ編入致シマシタモノノ半面ニ、公園ニ寺院ヲ建ルト云ツタヤウナ例モアルノデアリマス、サウ云フモノニ付キマシテハ、マダ是非關係各省ト協議シテ見ネバ分リマセヌガ、恐ラク公園ヲ解除スルト云フコトハ困難カト思ツテ居リマス、從ツテ公園ヲ解除スル場合ニ於テ、今ノ公園ノ眞中ニ寺院或ハ佛堂ノアル場合ニ、其ノ佛堂ノアル所ダケヲ公園ヨリ解除スルコトが出來ルモノカト云フ御話デアリマシタガ、其ノ問題ニ付キマシテハ、御尋ノ通リソレヲ解除スルト云フコトハ、相當困難ナ事情ニアルト思ヒマス、サウ云フ特殊ノ例ニ付キマシテハ、是モ關係各省ト能ク協議ヲ致シマシテ、適當ナ解決ヲ圖リタイト思ツテ居リマス、デ何レ又追ツテ協議ノ結果御答ヘシタイト思ヒマス○委員長(伯爵柳原義光君) 本日ハ四時デ文部省宗敎局長 松尾 長造君 营繕管財局理事 江口 順一君 文部政務次官 小柳 牧衛君 厚生政務次官 津崎 尚武君 厚生省體力局長 佐々木芳遠君

出席者左ノ如シ
午後三時五十八分散會

委員長 伯爵柳原 義光君
副委員長 男爵松岡 均平君
候爵細川 護立君
候爵久我 通顯君
子爵大河内輝耕君
子爵岡部 長景君
子爵舟橋 清賢君
小原 直君
内田 重成君
塚本 清治君
下村 宏君
男爵北島 貴孝君
田所 美治君
大塚 惟精君
久保市三郎君

委員
公爵一條 實孝君
候爵細川 護立君
候爵久我 通顯君
子爵大河内輝耕君
子爵岡部 長景君
子爵舟橋 清賢君
小原 直君
内田 重成君
塚本 清治君
下村 宏君
男爵北島 貴孝君
田所 美治君
大塚 惟精君
久保市三郎君